

「先生はどのような条件が整えば、先生の主たる従事先である医療機関が他の医療機関との統合をしても良いと考えられますか。考えられる条件を全てお知らせください。既に条件が整っているとお考えの先生はその条件をご記入ください。」へのコメント

『給与の補償。キャリアプランの制限がない』 --- 28歳 男性 秋田県 独身 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得前

『常勤医師の増加による当直回数減が実行できる』 --- 61歳 男性 京都府 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後20年以上

『勤務する医師にとって特に不利益なければ、統合はどちらでもよい』 --- 35歳 女性 愛知県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 総合周産期母子医療センター勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後5～10年未満

『転職するので特になし』 --- 39歳 男性 北海道 独身 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後5～10年未満

『妊婦が院外分娩とならないような範囲内で統合される。別の医療機関で実施している医療行為の擦り合わせ。適度なワークライフバランスを保つ。できるだけ欠けている科がない。』 --- 35歳 男性 茨城県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後5年未満

『診療内容』 --- 57歳 男性 大阪府 既婚 子どもあり 分娩取扱有 有床診療所勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後20年以上

『新しいルールに柔軟に対応する姿勢が医療者間で共有できる状況であれば 地域の妊婦の分娩場所として、ある程度の距離の近さが確保される場合』 --- 30歳 男性 愛知県 独身 分娩取扱有 総合周産期母子医療センター勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得前

『連携がどの程度とれるか。給料面、待遇改善。』 --- 35歳 男性 愛知県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 総合周産期母子医療センター勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後5～10年未満

『当直回数が現状維持あるいは以下 妊産婦あたりの医師の数の増加 シフト制』 --- 32歳 女性 東京都 既婚 子どもあり 分娩取扱有 総合周産期母子医療センター勤務 医員、医師（非常勤） 専門医取得後5年未満

『自分が毎日分娩当番するような条件では過労死します。週に1-2度、きちんと分娩当直してくれるバックアップ体制があれば検討するかもしれません。後は給与でしょうか』 --- 43歳 男性 秋田県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後15～20年未満

『自分の勤務先は変わらないこと』 --- 36歳 女性 大阪府 既婚 子どもあり 分娩取扱無 無床診療所勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後5～10年未満

『人員の集約化となり、各自の当直回数などの負担が軽減する』 --- 44歳 男性 奈良県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後10～15年未満

『医療機関と地域住民がwinwinの関係なら可』 --- 55歳 男性 岐阜県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後20年以上

『今より労働環境と労働時間の悪化が無いこと、現在の報酬が保証されることが必要だと思いました。』 --- 38歳 女性 大阪府 既婚 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後5年未満

『休暇がとれる』 --- 48歳 男性 東京都 既婚 分娩取扱有 総合周産期母子医療センター勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後15～20年未満

『分娩取り扱い数の取り決め』 --- 60歳 男性 岡山県 既婚 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後20年以上

『勤務環境の緩和 当直や待機回数の減少など』 --- 36歳 女性 広島県 独身 分娩取扱有 有床診療所勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後5～10年未満

『医師が全員残る』 --- 38歳 女性 茨城県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後5~10年未満

『常勤医が外来勤務のみ・病棟担当のみのように專業できること 常勤医は当直が週一回（一直二勤の条件で）以下であること 賃金が年収2000万 学会参加が認められること』 --- 63歳 男性 東京都 既婚 子どもあり 分娩取扱有 有床診療所勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後20年以上

『全ての時間的なゆとり』 --- 59歳 男性 北海道 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後20年以上

『63歳の私がもうじき引退すれば、若い後任は赴任してこないはずです。当院の産科診療は自然消滅です。統合とか議論の余地はないです。』 --- 63歳 男性 新潟県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後20年以上

『勤務条件が変わらず、収入も変わらないこと』 --- 46歳 男性 新潟県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後15~20年未満

『当直待機回数の減少。安全性が保てれば。』 --- 31歳 女性 愛知県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後5年未満

『給与の保障』 --- 42歳 男性 新潟県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 総合周産期母子医療センター勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後10~15年未満

『給料が上がる、休みが取れる』 --- 34歳 男性 熊本県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得前

『医師、助産師の報酬面が担保されている場合』 --- 32歳 男性 福岡県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 総合周産期母子医療センター勤務 医員、医師（非常勤） 専門医取得後5年未満

『給料が下がらずに、当直回数が減る。』 --- 49歳 男性 埼玉県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後20年以上

『勤務条件・待遇の悪化がないこと。診療方針の大きな変化がないこと。当直明けに帰宅できること。』 --- 40歳 男性 兵庫県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後5~10年未満

『地域医療への影響が許容範囲内であること。勤務医の労働環境が許容範囲内であること。』 --- 49歳 男性 宮城県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後20年以上

『統合後に搬送受け入れを拒否せず、また麻酔科医や小児科医も常勤、当直しいかなる時でも超緊急帝王切開を施行できること、輸血などのアクセスに困らないこと。』 --- 30歳 男性 愛媛県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後5年未満

『雇用条件が同じ。』 --- 45歳 男性 神奈川県 独身 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後20年以上

『医師の数が十分に確保される 緊急受診や搬送に困難な距離の地域をカバーしない（受診可能範囲での集約）』 --- 37歳 男性 福岡県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後5年未満

『給料と休み』 --- 55歳 男性 京都府 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後20年以上

『個人の婦人科専門クリニックなので関係無し』 --- 45歳 女性 大阪府 既婚 子どもあり 分娩取扱無 無床診療所勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後15~20年未満

『ワークライフバランスが保たれる状態であれば（当直明けは帰宅できる、時間外給与が申請したら支払われ

る、可能であれば当直扱いではなく夜勤扱いにしてほしい)』 --- 29歳 男性 東京都 既婚 分娩取扱有 総合周産期母子医療センター勤務 医員、医師（非常勤） 専門医取得前

『休息と給与の折り合い』 --- 43歳 男性 福岡県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後 10～15年未満

『医師のみなし公務員システムを排除すること。周産期のみではなく、婦人科などのサブスペシャリティーを選択できること。』 --- 43歳 男性 愛知県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後 5～10年未満

『効率的な診療ができる』 --- 30歳 女性 宮城県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後 5年未満

『給与』 --- 54歳 男性 新潟県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後 20年以上

『待機 当直回数の減少 手当の上昇』 --- 52歳 男性 鹿児島県 既婚 子どもあり 分娩取扱無 その他の病院勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後 20年以上

『働きに見合った報酬』 --- 60歳 男性 大阪府 既婚 子どもあり 分娩取扱有 有床診療所勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後 20年以上

『業務の軽減』 --- 38歳 女性 奈良県 独身 分娩取扱有 その他の病院勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後 5～10年未満

『いずれかの病院が、総合または地域医療センターの条件を満たしていること。医師の数が十分であること。多くの研修医を雇うことができる体制が整っていること。』 --- 65歳 男性 兵庫県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後 15～20年未満

『給与』 --- 52歳 男性 長崎県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後 20年以上

『異動したいと書きましたが、私自身が一人体制で分娩やっていますから動けません。そのような人には動いて欲しいです。』 --- 52歳 男性 長野県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後 20年以上

『当院が、最も医療レベルが高いと思っているので、ほかの医療機関との統合はあり得ない 医師、助産師の再教育とセットで受け入れ可能』 --- 60歳 男性 東京都 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後 20年以上

『通院する妊婦の負担が極端に変わらないこと』 --- 36歳 女性 岡山県 独身 分娩取扱有 その他の病院勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後 5～10年未満

『給与があまり変わらない』 --- 61歳 男性 長崎県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後 20年以上

『給与が下がらないこと 専門性を高めるうえでの機会が減らないこと』 --- 46歳 男性 北海道 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後 10～15年未満

『統合すれば当直回数が減る』 --- 43歳 女性 東京都 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後 20年以上

『スタッフの確保』 --- 30歳 女性 静岡県 独身 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後 5年未満

『経営が関わってきそうなので、なんとも言えない』 --- 50歳 女性 千葉県 独身 分娩取扱有 その他の病院勤務 医員、医師（非常勤） 専門医取得後 15～20年未満

『現在の従事先は分娩を取り扱っていない。統合に必要な条件は当直、オンコール体制を平等回す医師が最

低でも 8-10 人いる事。』 --- 32 歳 女性 東京都 既婚 分娩取扱無 無床診療所勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後 5 年未満

『産科医師が増えて、小児科が充実していて、麻酔科医師が常勤していることです。』 --- 64 歳 男性 北海道 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後 20 年以上

『待遇面など』 --- 48 歳 男性 北海道 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後 15~20 年未満

『労働環境が改善するのであればよいと思う。』 --- 34 歳 男性 東京都 既婚 子どもあり 分娩取扱有 有床診療所勤務 医員、医師（非常勤） 専門医取得後 5 年未満

『家庭の状況 勤務状況 自分の専門を生かせるか』 --- 51 歳 男性 鹿児島県 独身 分娩取扱無 その他の病院勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後 20 年以上

『診療医内容の統一』 --- 58 歳 女性 福岡県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 有床診療所勤務 医員、医師（非常勤） 専門医取得後 5~10 年未満

『今以上の給与をもらえること。』 --- 55 歳 男性 富山県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後 20 年以上

『してもいいと思わない』 --- 61 歳 男性 愛知県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 有床診療所勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後 20 年以上

『金銭面の大幅アップ。子供の通学費用及び家庭教師若しくは塾代、通塾に関わる交通費。』 --- 54 歳 男性 東京都 既婚 子どもあり 分娩取扱無 無床診療所勤務 医員、医師（非常勤） 専門医取得前

『勤務体制や給与が不変もしくは向上する』 --- 48 歳 男性 東京都 独身 子どもあり 分娩取扱有 総合周産期母子医療センター勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後 15~20 年未満

『分娩数が減少している現状では統合し、人数のあるところで、安全な体制でお産をするべきだと私も強く考えていますが、地域では各市町村に分娩施設を作ることへこだわる市民がいたり、行政も安全よりそれを優先したりということが、私たちの地域でもあり、小さな施設で危ないお産が行われ、予後の悪い子が作られていることを悲しく思っています。ただ、検診は利便を考え、近くでおこない、分娩は周産期センターという、形、検診を行う医師も分娩に関与できる、セミオープンの体制などが必要な条件と思います。』 --- 32 歳 女性 岐阜県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後 5 年未満

『労働基準法の遵守』 --- 62 歳 男性 富山県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後 20 年以上

『勤務・雇用条件が少なくとも悪化はしないこと』 --- 35 歳 男性 福岡県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 有床診療所勤務 医員、医師（非常勤） 専門医取得後 5~10 年未満

『当直業務の軽減、複数人の当直、給与の大幅アップ』 --- 54 歳 男性 大阪府 既婚 子どもあり 分娩取扱無 その他の病院勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後 20 年以上

『当直周 1 回、時間外ほぼなし、収入が十分ある』 --- 36 歳 女性 鳥取県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 総合周産期母子医療センター勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後 5 年未満

『24 時間当直の緩和、当直交代制の導入、助産師の教育強化、CTG の遠隔モニター導入』 --- 31 歳 女性 東京都 独身 分娩取扱有 総合周産期母子医療センター勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得前

『過労状態にならないこと。勤務時間が多すぎないこと。』 --- 57 歳 男性 愛媛県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後 20 年以上

『当直後の翌日の仕事の休みが必ず確保されることのみです。』 --- 37 歳 男性 大阪府 既婚 子どもあり 分娩

取扱有 その他の病院勤務 医員、医師（非常勤） 専門医取得後5年未満

『システムを統一する』 --- 61歳 男性 岩手県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後20年以上

『オンオフがはっきりしていること。』 --- 42歳 男性 神奈川県 既婚 子どもあり 分娩取扱無 その他の病院勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後10～15年未満

『現在の病院で充分整っている。常勤の麻酔科、NICUがある。』 --- 30歳 女性 愛知県 独身 分娩取扱有 総合周産期母子医療センター勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後5年未満

『収入面での増額』 --- 56歳 男性 東京都 既婚 子どもあり 分娩取扱有 有床診療所勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後20年以上

『当直月2回程度』 --- 41歳 男性 埼玉県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後5～10年未満

『勤務条件、給与条件が今より良ければ』 --- 54歳 男性 福岡県 独身 分娩取扱有 有床診療所勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後20年以上

『基本給の大幅アップ、待機料の増額など』 --- 46歳 女性 北海道 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 医員、医師（非常勤） 専門医取得後15～20年未満

『給与増加、当直含めた総勤務時間減、昇進保障あり、などの優遇措置があること』 --- 44歳 男性 東京都 既婚 子どもあり 分娩取扱有 総合周産期母子医療センター勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後10～15年未満

『満足できる給料 十分な休暇』 --- 31歳 男性 茨城県 既婚 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得前

『すべての妊婦が1時間以内で来れるところに病院を置く。すべての病院に3人以上の常勤医を置く。』 --- 44歳 男性 青森県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 総合周産期母子医療センター勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後5～10年未満

『待遇面が同等かそれ以上』 --- 54歳 女性 東京都 既婚 子どもあり 分娩取扱無 無床診療所勤務 医員、医師（非常勤） 専門医取得後20年以上

『医療機関ごとに給与体系が異なります。現在の収入が確保されるならば、他の医療機関との統合を考慮することは可能です。』 --- 62歳 男性 岐阜県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 有床診療所勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後20年以上

『医師間の情報共有が正確になされ、しがらみがない状態であること。』 --- 31歳 男性 神奈川県 既婚 分娩取扱有 総合周産期母子医療センター勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得前

『現在よりも労働時間が長くないこと 当直回数が減ること』 --- 44歳 男性 北海道 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後15～20年未満

『分娩数相応の医師の数が担保される 給料が多い』 --- 34歳 女性 神奈川県 独身 分娩取扱有 その他の病院勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後5年未満

『ひとりひとりの医師の負担が減るならよい。』 --- 31歳 女性 大阪府 既婚 子どもあり 分娩取扱有 総合周産期母子医療センター勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得前

『待遇の大幅な改善』 --- 53歳 男性 愛知県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後20年以上

『統合は絶対にないので条件はありません。』 --- 47歳 男性 福岡県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 有床診療所勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後15～20年未満

『十分なマンパワー』 --- 39歳 女性 滋賀県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 有床診療所勤務 医員、医師（常

勤) 専門医取得後 5~10 年未満

『医師としてのポリシーがありますのでそれに合致するならば OK』 --- 58 歳 男性 福岡県 既婚 子どもあり
分娩取扱有 その他の病院勤務 医員、医師 (常勤) 専門医取得後 15~20 年未満

『子供が 3 人おり小学校や幼稚園を変えたくないので転居はできない。また、家庭での時間を今以上に短縮できない。』 --- 37 歳 女性 茨城県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 総合周産期母子医療センター勤務 医員、医師 (常勤) 専門医取得後 5~10 年未満

『勤務体系 当直回数 給料』 --- 35 歳 女性 東京都 既婚 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 医員、医師 (常勤) 専門医取得後 5 年未満

『医学的に安全性が高い施設となること 通勤が容易であること 勤務時間、業務量が適切であること 給与が十分であること』 --- 45 歳 男性 東京都 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後 15~20 年未満

『統合先が当院の経営下に入るなら考慮する。』 --- 48 歳 男性 福島県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 有床診療所勤務 組織の長 (教授、診療科長、主任部長等) 専門医取得後 20 年以上

『金銭的な問題』 --- 61 歳 男性 埼玉県 既婚 分娩取扱有 有床診療所勤務 組織の長 (教授、診療科長、主任部長等) 専門医取得後 20 年以上

『給料を倍にする』 --- 31 歳 女性 北海道 既婚 分娩取扱有 総合周産期母子医療センター勤務 医員、医師 (常勤) 専門医取得後 5 年未満

『医師数の増加があれば。』 --- 45 歳 男性 福島県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後 15~20 年未満

『診療科としての人数・治療方針の統一 シフト 給料 休日の確保 他科との連携 (とくに小児科・麻酔科との関係)』 --- 48 歳 女性 大阪府 既婚 子どもあり 分娩取扱無 無床診療所勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後 15~20 年未満

『勤務以外は、自由時間が確保できること (拘束されないこと)、給与の増額、』 --- 58 歳 男性 大分県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 有床診療所勤務 医員、医師 (常勤) 専門医取得後 20 年以上

『夜間に勤務実態があった場合の十分な休養が必要』 --- 57 歳 男性 北海道 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 組織の長 (教授、診療科長、主任部長等) 専門医取得後 20 年以上

『交代勤務が整備できた場合。20 週台から見れる NICU が整備できた場合。』 --- 29 歳 男性 宮城県 独身 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 医員、医師 (常勤) 専門医取得前

『わからない』 --- 40 歳 女性 大阪府 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後 10~15 年未満

『短時間勤務、日直のみという現体制の維持』 --- 44 歳 女性 大阪府 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後 10~15 年未満

『勤務体系 診療内容 報酬 スタッフの確保』 --- 55 歳 男性 石川県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 有床診療所勤務 医員、医師 (常勤) 専門医取得後 20 年以上

『統合することによる、ハード面やソフト面の充実改善 給与の減少がないこと』 --- 38 歳 女性 沖縄県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後 5~10 年未満

『円滑な人間関係、適切な報酬、適切な当直』 --- 48 歳 男性 福岡県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 医員、医師 (常勤) 専門医取得後 10~15 年未満

『通勤時間が変わらない』 --- 42 歳 女性 東京都 独身 分娩取扱無 無床診療所勤務 医員、医師 (非常勤) 専門医取得後 10~15 年未満

『NICUのある地域周産期センターの役割をはたす。当院での妊娠管理や分娩方針をある程度受け入れてもらう。』 --- 47歳 男性 神奈川県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後15~20年未満

『勤務条件(給与、当直回数、通勤時間など)。勤務医師の年齢構成(あまり年令が偏らないことが望ましい)。助産師、看護師の充足度。』 --- 61歳 男性 愛知県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 有床診療所勤務 組織の長(教授、診療科長、主任部長等) 専門医取得後20年以上

『従来よりも医師一人当たりの分娩数や当番数が減少する 手当の減収はない』 --- 58歳 男性 石川県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 組織の長(教授、診療科長、主任部長等) 専門医取得後20年以上

『給料を下げないで拘束時間を長くしない あとは医局の許可が下りることが絶対条件です。』 --- 40歳 男性 群馬県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後5~10年未満

『本来、妊娠出産は、最悪母体死亡を含むリスクを伴い、多くの医師スタッフが集約地域のセンターのみで行うのが理想的です。小さな開業医や、数人のスタッフで行うべきでは無い』 --- 58歳 男性 神奈川県 既婚 子どもあり 分娩取扱無 その他の病院勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後20年以上

『給与、勤務年数の継続、立場など。』 --- 32歳 男性 神奈川県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 医員、医師(常勤) 専門医取得後5年未満

『いままで地方での産科には十分貢献した。今後は、今の環境で勤務したい。もう、地方はおなかいっぱいです。』 --- 54歳 男性 埼玉県 独身 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 医員、医師(常勤) 専門医取得後20年以上

『当直回数がへる、待遇が上がる』 --- 34歳 女性 静岡県 独身 分娩取扱有 その他の病院勤務 医員、医師(常勤) 専門医取得前

『私立のクリニックなので統合は無理』 --- 53歳 男性 香川県 既婚 子どもあり 分娩取扱無 無床診療所勤務 組織の長(教授、診療科長、主任部長等) 専門医取得後20年以上

『退職金などの通算換算が認められること。』 --- 58歳 男性 岡山県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後20年以上

『給与アップ、具体的には年収4500万以上。』 --- 58歳 男性 東京都 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 医員、医師(常勤) 専門医取得後20年以上

『無条件のリスク患者搬送受け入れ分担』 --- 52歳 女性 東京都 独身 分娩取扱有 総合周産期母子医療センター勤務 医員、医師(非常勤) 専門医取得後20年以上

『勤務環境』 --- 62歳 男性 広島県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 組織の長(教授、診療科長、主任部長等) 専門医取得後20年以上

『勤務時間の短縮、休暇の確保、給料のアップ』 --- 60歳 男性 青森県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 有床診療所勤務 組織の長(教授、診療科長、主任部長等) 専門医取得後20年以上

『家族との時間をしっかりと確保できる勤務体制。通勤も長くなると思われるので。収入の確保。今の収入より減ることはあり得ない。』 --- 44歳 男性 山形県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後15~20年未満

『人間関係の調和 給与体系の統一』 --- 54歳 男性 広島県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 有床診療所勤務 医員、医師(常勤) 専門医取得後20年以上

『若手・中堅医師を集約できるなら。』 --- 33歳 男性 鹿児島県 既婚 分娩取扱有 総合周産期母子医療センター勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後5年未満

『同じ大学の医局人事で動いている医療機関同士なら統合は可能。』 --- 65歳 男性 山口県 既婚 子どもあり 分娩取扱無 その他の病院勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後20年以上

『よく分かりません』 --- 55歳 男性 大分県 既婚 子どもあり 分娩取扱無 無床診療所勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後20年以上

『明らかに当直回数が多すぎるなど負担が大きい場合 分娩費用や様式に差がありすぎない場合』 --- 31歳 男性 神奈川県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 総合周産期母子医療センター勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後5年未満

『新生児科も併設し、産科医、麻酔科医が常時いる病院を医療圏ごとによりひとの集約化が出来るのであればよいと思う。』 --- 34歳 男性 兵庫県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後5年未満

『給与での待遇改善』 --- 50歳 男性 東京都 既婚 子どもあり 分娩取扱有 有床診療所勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後20年以上

『わかりません』 --- 58歳 男性 神奈川県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後20年以上

『本来は競争ののちに、生き残れない分娩施設が淘汰されるのが一番よい。生き残りをかけて分娩機関は医療サービスと非医療サービスの療法を競うことになり患者の利益につながる。問題はあと2年しかないこと。これは住民とか市町村が入ると全く進まない。大きな行政（県あるいは県をまたぐ広域圏）の行政が主導して、強力に進めるしかないと思う。ただし、その際は移動させられる医療者に手厚い補償を与えるべきと思う。』 --- 56歳 男性 奈良県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 有床診療所勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後20年以上

『分からない。』 --- 47歳 男性 千葉県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後15~20年未満

『分娩管理の方針が一本化していること』 --- 56歳 女性 京都府 独身 分娩取扱有 その他の病院勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後20年以上

『高度医療に限定した統合』 --- 64歳 男性 兵庫県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 有床診療所勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後20年以上

『分娩施設の集約化は日本全国で必要だと考えます 開業医で分娩しえる現状は（それを行わない方向に向けて）議論すべきだと考えます 分娩に関わる医師を集約し、完全交代勤務性を導入するのが良いと考えます』 --- 38歳 女性 愛知県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後5~10年未満

『分からない』 --- 44歳 女性 愛知県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後10~15年未満

『給与が保たれる 分娩手当が支給される』 --- 27歳 男性 福岡県 独身 分娩取扱有 その他の病院勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得前

『安全な分娩を完結できる体制』 --- 58歳 男性 北海道 既婚 子どもあり 分娩取扱有 有床診療所勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後20年以上

『集約することで移動距離が伸びると予想されるため、患者が受診するのに負担とならないようなシステム。』 --- 27歳 男性 大阪府 独身 分娩取扱有 総合周産期母子医療センター勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得前

『吸収合併』 --- 56歳 男性 千葉県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 有床診療所勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後20年以上

『勤務医の人数の余裕があること』 --- 62歳 男性 栃木県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 総合周産期母子医療センター勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後20年以上

『医師数の確保 賃金が正当に払われていること』 --- 33歳 女性 神奈川県 既婚 分娩取扱有 その他の病院勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得前

『産婦人科に関わる科が増える』 --- 37歳 男性 茨城県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後5年未満

『統合は考えられない』 --- 49歳 女性 千葉県 独身 分娩取扱有 有床診療所勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後15～20年未満

『当直回数や勤務量が、子育てと両立できる範囲内であること。』 --- 38歳 女性 東京都 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後5～10年未満

『3交代や引き継ぎがしっかりとしており、少なくとも20人以上で回していくことができる状態になる。』 --- 61歳 男性 東京都 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後5年未満

『現在の勤務時間や給与を含めた条件が、同等か、上がる場合』 --- 50歳 女性 東京都 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後20年以上

『医師一人当たりの分娩数の減少』 --- 57歳 男性 島根県 独身 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後20年以上

『勤務条件の改善』 --- 44歳 女性 岡山県 既婚 子どもあり 分娩取扱無 総合周産期母子医療センター勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後10～15年未満

『充実した医師、看護師の数 県内医療機関との連携（母体搬送）』 --- 61歳 男性 群馬県 既婚 子どもあり 分娩取扱無 無床診療所勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後20年以上

『勤務先が今の自宅から通勤県内 収入や労働条件に改悪がないこと』 --- 37歳 男性 宮城県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後5～10年未満

『分娩手当の増額』 --- 53歳 男性 東京都 既婚 子どもあり 分娩取扱有 有床診療所勤務 医員、医師（非常勤） 専門医取得後20年以上

『給与制度が変わらないこと。』 --- 52歳 男性 新潟県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後20年以上

『産科専門病院と婦人科専門病院が分けられる』 --- 61歳 男性 鳥取県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後20年以上

『給与条件のアップ』 --- 42歳 男性 神奈川県 既婚 分娩取扱有 その他の病院勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後5～10年未満

『大前提として、医療データの統合が行われていること。また、各病院の役職の関連やメインに据える症例の擦り合わせが出来ていること。』 --- 35歳 男性 宮城県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 総合周産期母子医療センター勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後5～10年未満

『医療圏内で分娩を扱っている病院が当院だけであり、統合を検討できるほかの医療機関がありません。』 --- 32歳 男性 福島県 既婚 分娩取扱有 その他の病院勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後5年未満

『わからない』 --- 35歳 女性 東京都 既婚 子どもあり 分娩取扱無 無床診療所勤務 医員、医師（非常勤） 専門医取得後5年未満

『待遇と労働強度のバランス』 --- 45歳 男性 大阪府 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後10～15年未満

『勤務条件：時間、給与等が悪くならなければよい』 --- 61歳 男性 富山県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後20年以上

『現在と同等の給与と休み』 --- 44歳 男性 東京都 既婚 子どもあり 分娩取扱無 有床診療所勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後10～15年未満

『分娩のみを取り扱う期間があり、看護師のように日勤、夜勤で区切り二交代や三交代で持続的に働けるような環境作り』 --- 35歳 男性 長野県 独身 分娩取扱有 その他の病院勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後5年未満

『勤務条件（時間とか給与面）が下がらないという保証。あとはスタッフの調整。』 --- 42歳 男性 長崎県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後10～15年未満

『当直などの医師の負担の軽減』 --- 33歳 男性 北海道 独身 分娩取扱無 その他の病院勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後5年未満

『中核都市への集約化』 --- 52歳 男性 愛知県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後20年以上

『期限、給料』 --- 64歳 女性 栃木県 既婚 子どもあり 分娩取扱無 無床診療所勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後20年以上

『勤務体制の公平性』 --- 32歳 女性 茨城県 独身 分娩取扱有 総合周産期母子医療センター勤務 医員、医師（非常勤） 専門医取得前

『年収など手当の保証』 --- 45歳 男性 宮城県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後15～20年未満

『人間関係に問題が生じない場合。』 --- 38歳 男性 愛知県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後5～10年未満

『医療経済として効率的であればするべきである』 --- 31歳 男性 兵庫県 独身 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後5年未満

『当方が総合周産期医療センターですので、統合先の医師・スタッフが当院と同等の医療水準を保てるのが必須であると考えます。』 --- 39歳 男性 神奈川県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 総合周産期母子医療センター勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後5～10年未満

『交替勤務 子育て中は(高校生以下)は当直は免除してほしい 現在の自宅から通勤、オンコール対応が可能であれば』 --- 40歳 女性 島根県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後10～15年未満

『従事先の機関と統合される機関の医療スタッフ間で良好な関係性を築くことができる。』 --- 29歳 男性 神奈川県 既婚 分娩取扱有 その他の病院勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得前

『ひま』 --- 60歳 男性 広島県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 有床診療所勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後20年以上

『待遇改善が得られる場合。』 --- 39歳 男性 大阪府 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後10～15年未満

『労働環境が改善されれば統合してもいいと思います』 --- 48歳 男性 大阪府 既婚 子どもあり 分娩取扱無 無床診療所勤務 医員、医師（非常勤） 専門医取得後5年未満

『まずは給与面で高い方の水準に合わせる事が必須であり、当直負担割合など年齢や経験年数に合わせたル

ールが必要。ただ大前提として行政が主導しての統合はかなり歪、反動を伴うため、民間も含めて経営的観点からの自然淘汰が望ましいと考える。』 --- 52歳 男性 岐阜県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 その他の職階 専門医取得後20年以上

『勤務時間、当直回数が少なくなること』 --- 63歳 男性 北海道 既婚 子どもあり 分娩取扱有 有床診療所勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後20年以上

『統合に伴って生じる地理的な患者の通院、スタッフの移動の負担が極力少ないこと。各医療機関で取り扱う症例を明確に分けて診療を担当すること。』 --- 62歳 男性 山形県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後20年以上

『大学病院であるため、統合の対象にはならないと思う』 --- 50歳 男性 滋賀県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 総合周産期母子医療センター勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後5~10年未満

『施設のキャパシティ(病院の立て直しが必要)』 --- 44歳 男性 福井県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 総合周産期母子医療センター勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後15~20年未満

『近隣開業医の経営が悪化せず、近隣開業医とコミュニケーションが十分にとれること 医師派遣元の大学医局が双方納得すること』 --- 35歳 男性 福岡県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 総合周産期母子医療センター勤務 医員、医師（非常勤） 専門医取得後5年未満

『給与、休日形態。』 --- 29歳 女性 茨城県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 総合周産期母子医療センター勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得前

『当直翌日は勤務免除 当直回数多い医師へのインセンティブ 実働12人以上の勤務体制』 --- 43歳 男性 兵庫県 既婚 子どもあり 分娩取扱無 その他の病院勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後10~15年未満

『給与や当直回数などの勤務面、および子供の教育環境など総合的に判断し、今以上良い条件であれば検討する』 --- 37歳 男性 神奈川県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後5年未満

『勤務や待機時間が厳しすぎないこと、融通がきくこと、報酬が十分であること』 --- 46歳 女性 青森県 既婚 子どもあり 分娩取扱無 無床診療所勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後15~20年未満

『行政の協力』 --- 56歳 女性 奈良県 独身 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 医員、医師（非常勤） 専門医取得後20年以上

『負担がある程度平等であること』 --- 47歳 男性 沖縄県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後10~15年未満

『スタッフの確保 病床・設備の確保』 --- 32歳 男性 岐阜県 独身 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後5年未満

『当地域では分娩集約化がほとんど完了している。分娩は総合病院産婦人科と個人病院だけで医局関連病院の人事は医局が全て支配している。当院では子持ち女医さんは時短、当直免除（当直は希望者だけ）でやっている。男女比は1対3?2対5程度で年々男医の負担が大きくなっている。現在がんセンターとの合併が議論されているが周産期センターとしては全くメリットがなく周産期が変わらない医師が増えても当直医不足は解消しない。』 --- 61歳 男性 宮城県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 総合周産期母子医療センター勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後20年以上

『妊婦健診と分娩の場所を分担することはよい。オンラインを取り入れる。』 --- 43歳 女性 京都府 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後15~20年未満

「先生はどのような条件が整えば、地域の産科医療提供体制に関する議論に妊産婦を含む住民が参加しても良いと考えられますか。考えられる条件を全てお知らせください。既に条件が整っているとお考えの先生はその条件をご記入ください。」へのコメント

『人、カネ、モノの限界を理解し、何より優先されるのは妊婦さんたちが安全にお産できることであるということを知ってもらおう。大きな都市以外の住民にとっては不便を強いる結果になっても受け入れ、行政側もそれに関わる費用を負担してくれる(健診への移動費負担など) 首長の皆さんには我が町に産科をとという政治に固執せずなんとか住民の皆さんに持続可能な周産期医療を提供するべくご協力をいただきたい』 --- 28歳 男性 秋田県 独身 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 医員、医師(常勤) 専門医取得前

『適切な選定』 --- 35歳 女性 愛知県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 総合周産期母子医療センター勤務 医員、医師(常勤) 専門医取得後5~10年未満

『医療制度に関する理解があること』 --- 39歳 男性 北海道 独身 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後5~10年未満

『分別のある方が参加する。』 --- 35歳 男性 茨城県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 医員、医師(常勤) 専門医取得後5年未満

『実際の分娩経験や、周産期を取り巻く状況に一定の知識があれば』 --- 30歳 男性 愛知県 独身 分娩取扱有 総合周産期母子医療センター勤務 医員、医師(常勤) 専門医取得前

『妊婦といっても一定期間だけになるので、狭い範囲ではなく経産婦を含んだ議論を求む。』 --- 35歳 男性 愛知県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 総合周産期母子医療センター勤務 医員、医師(常勤) 専門医取得後5~10年未満

『最終的には医療者側の意見が最終決定の因子となること』 --- 32歳 女性 東京都 既婚 子どもあり 分娩取扱有 総合周産期母子医療センター勤務 医員、医師(非常勤) 専門医取得後5年未満

『もちろん住民の声をを入れて検討すべきとは思いますが、「何々地域のお産を守る会」とか「市議会議員」、地元新聞が出てきて必ず揉めます。自治体が前面に出たパブコメ募集や検討会なら良いですが、さも産婦人科側が求めているような会にされなければ良いかと思えます。』 --- 43歳 男性 秋田県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 医員、医師(常勤) 専門医取得後15~20年未満

『よくわからない』 --- 36歳 女性 大阪府 既婚 子どもあり 分娩取扱無 無床診療所勤務 医員、医師(常勤) 専門医取得後5~10年未満

『住民のニーズと集約化は相反する部分が多いため、住民が議論に参加することは難しいと思われる』 --- 44歳 男性 奈良県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後10~15年未満

『わからない』 --- 55歳 男性 岐阜県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後20年以上

『妊産婦は産科医療提供体制を考慮せず、自分の近くでの分娩を望むことが多いと思うので、住民や妊産婦が議論に参加してもよいと思うが、その意見がそのまま反映されることはないというのをご了承いただく必要があると思います。』 --- 38歳 女性 大阪府 既婚 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 医員、医師(常勤) 専門医取得後5年未満

『あまり参加して欲しくはない』 --- 48歳 男性 東京都 既婚 分娩取扱有 総合周産期母子医療センター勤務 医員、医師(常勤) 専門医取得後15~20年未満

『安心して分娩で出来る体制の確保』 --- 60歳 男性 岡山県 既婚 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後20年以上

『わからない』 --- 36歳 女性 広島県 独身 分娩取扱有 有床診療所勤務 医員、医師(常勤) 専門医取得

後5～10年未満

『産科医療体制の問題を理解している人』 --- 38歳 女性 茨城県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後5～10年未満

『住民が周産期医療に関する情報をきちんと理解する 周産期医療は地域によって差があるのが当然であることが前提である 住民の要求が充足されるとは限らないことを納得する』 --- 63歳 男性 東京都 既婚 子どもあり 分娩取扱有 有床診療所勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後20年以上

『わかりません』 --- 59歳 男性 北海道 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後20年以上

『当事者である住民の意見は貴重です。でも産科医が全然不足しており、しかも少子化で分娩数も減っています。参加診療存続の意見が多数を占めても、結果は同じです。』 --- 63歳 男性 新潟県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後20年以上

『周産期医療の実情について適切にオリエンテーションを受けていること』 --- 46歳 男性 新潟県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後15～20年未満

『お産に完璧を求める人が多すぎる』 --- 31歳 女性 愛知県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後5年未満

『議論に收拾が付くこと』 --- 42歳 男性 新潟県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 総合周産期母子医療センター勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後10～15年未満

『双方向の参加ではなくある程度決まった方針を住民に共有する形が良い』 --- 32歳 男性 福岡県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 総合周産期母子医療センター勤務 医員、医師（非常勤） 専門医取得後5年未満

『感情論にならず、議論をできるだけ最低限の知識をもちあわせていること。』 --- 40歳 男性 兵庫県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後5～10年未満

『建設的な意見を述べることができる』 --- 49歳 男性 宮城県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後20年以上

『事前に産科医療の現状や救急医療等の現状についてあらかじめ講習会等で最低限の知識をつけた方や実際に自身でなんらかの経験を積んだ方などを対象に、地域間のばらつきが少ないように選定されるべきと考える』 --- 30歳 男性 愛媛県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後5年未満

『意見を聞くことはありだが、それが反映されるかは別』 --- 37歳 男性 福岡県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後5年未満

『給料 休み』 --- 55歳 男性 京都府 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後20年以上

『住民の意見、利便性など無視して良い。医師の安全、患者の安全のために考える』 --- 45歳 女性 大阪府 既婚 子どもあり 分娩取扱無 無床診療所勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後15～20年未満

『集約化についてのメリット・デメリットを把握してほしい』 --- 29歳 男性 東京都 既婚 分娩取扱有 総合周産期母子医療センター勤務 医員、医師（非常勤） 専門医取得前

『良識のある住民なら参加してほしい。』 --- 43歳 男性 福岡県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後10～15年未満

『通院のための交通アクセスやその補助が必須。地域の病院で妊婦健診、ハイリスク分娩は必ず総合病院へ紹介。連携できないクリニックの排除』 --- 43歳 男性 愛知県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母

子医療センター勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後5～10年未満

『十分に議論する機会が設けられている』 --- 30歳 女性 宮城県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後5年未満

『産科医師の高待遇』 --- 52歳 男性 鹿児島県 既婚 子どもあり 分娩取扱無 その他の病院勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後20年以上

『賛成しない』 --- 60歳 男性 大阪府 既婚 子どもあり 分娩取扱有 有床診療所勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後20年以上

『参加しなくてよい』 --- 38歳 女性 奈良県 独身 分娩取扱有 その他の病院勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後5～10年未満

『地域の産科医療が充実することを目指していることを行政がホームページなどを通じて十分に住民に「通知し理解を得られたと判断した時点で参加を許可してもよい。』 --- 65歳 男性 兵庫県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後15～20年未満

『特に条件を付けずに参加ok』 --- 52歳 男性 長崎県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後20年以上

『事態を知ること、産院での医療レベルは、妊婦、申請時にとっては極めてリスクがたかい』 --- 60歳 男性 東京都 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後20年以上

『思い付かない』 --- 36歳 女性 岡山県 独身 分娩取扱有 その他の病院勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後5～10年未満

『集約化がやむを得ないという世論が形成されていること』 --- 46歳 男性 北海道 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後10～15年未満

『わからない』 --- 61歳 男性 大阪府 既婚 子どもあり 分娩取扱無 無床診療所勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後20年以上

『わからない』 --- 50歳 女性 千葉県 独身 分娩取扱有 その他の病院勤務 医員、医師（非常勤） 専門医取得後15～20年未満

『条件というのは不明だが、利用者が議論に参加するのはもったもな事だと思われる。』 --- 32歳 女性 東京都 既婚 分娩取扱無 無床診療所勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後5年未満

『統合する施設が2つ以上あり、町の議会が統合を希望しているのであれば、住民の参加は可能でしょう。』 --- 64歳 男性 北海道 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後20年以上

『一般人が参加すべきでは無いと思う』 --- 48歳 男性 北海道 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後15～20年未満

『住民が十分に事前学習などで勉強してくるのであればよいと思う。』 --- 34歳 男性 東京都 既婚 子どもあり 分娩取扱有 有床診療所勤務 医員、医師（非常勤） 専門医取得後5年未満

『難しいと考えます』 --- 51歳 男性 鹿児島県 独身 分娩取扱無 その他の病院勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後20年以上

『透明性』 --- 58歳 女性 福岡県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 有床診療所勤務 医員、医師（非常勤） 専門医取得後5～10年未満

『必要度は強く感じない・自分の住居近くの地域に分娩施設が必要という主張はわかりきっているので。』 -- 55歳 男性 富山県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後20年以上

『参加は自由』 --- 61 歳 男性 愛知県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 有床診療所勤務 医員、医師（常勤）
専門医取得後 20 年以上

『政党関係者の排除。市民派弁護士の排除。マスコミの排除。』 --- 54 歳 男性 東京都 既婚 子どもあり 分娩
取扱無 無床診療所勤務 医員、医師（非常勤） 専門医取得前

『先ほどの記載のとおり、地域住民の理解がないと、反発、反論にてすすめられない話なので、参加すべきと
考えます。』 --- 32 歳 女性 岐阜県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 医員、
医師（常勤） 専門医取得後 5 年未満

『どのような状況でも受け入れが可能な状況（複数人での当直、緊急事態の対応ができる環境など）』 --- 54
歳 男性 大阪府 既婚 子どもあり 分娩取扱無 その他の病院勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等）
専門医取得後 20 年以上

『いろいろな年代の方、不妊治療をしている方とか、いろいろな背景の人がいるほうがいい。』 --- 57 歳 男性
愛媛県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部
長等） 専門医取得後 20 年以上

『安全な分娩体制が確保されること。』 --- 37 歳 男性 大阪府 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤
務 医員、医師（非常勤） 専門医取得後 5 年未満

『ちゃんとした知識がある住民との議論。政治的な介入を排除』 --- 61 歳 男性 岩手県 既婚 子どもあり 分
娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後 20 年
以上

『第三者の判定を必須とすること。』 --- 42 歳 男性 神奈川県 既婚 子どもあり 分娩取扱無 その他の病院勤
務 主任ではない部長・医長 専門医取得後 10～15 年未満

『参加して欲しくない。』 --- 30 歳 女性 愛知県 独身 分娩取扱有 総合周産期母子医療センター勤務 医員、
医師（常勤） 専門医取得後 5 年未満

『集約化を支持すること』 --- 41 歳 男性 埼玉県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センタ
ー勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後 5～10 年未満

『よい』 --- 54 歳 男性 福岡県 独身 分娩取扱有 有床診療所勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後
20 年以上

『特には期待していない』 --- 46 歳 女性 北海道 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センタ
ー勤務 医員、医師（非常勤） 専門医取得後 15～20 年未満

『バランス良い人選』 --- 44 歳 男性 東京都 既婚 子どもあり 分娩取扱有 総合周産期母子医療センター勤
務 主任ではない部長・医長 専門医取得後 10～15 年未満

『損得勘定抜きで検討できる人であれば。』 --- 44 歳 男性 青森県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 総合周産期
母子医療センター勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後 5～10 年未満

『分娩経験がある住民』 --- 54 歳 女性 東京都 既婚 子どもあり 分娩取扱無 無床診療所勤務 医員、医師
（非常勤） 専門医取得後 20 年以上

『実際にお産をする方のご意向は、大事かと思えます。出産経験のある女性なら、参加していただいて良いと
思えます。』 --- 62 歳 男性 岐阜県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 有床診療所勤務 組織の長（教授、診療科
長、主任部長等） 専門医取得後 20 年以上

『最低限の知識を取得している住民が参加すること。』 --- 31 歳 男性 神奈川県 既婚 分娩取扱有 総合周産
期母子医療センター勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得前

『参加は必要ない』 --- 44 歳 男性 北海道 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務
主任ではない部長・医長 専門医取得後 15～20 年未満

『医師の給料等に住民は関与しない。開示しない。』 --- 34 歳 女性 神奈川県 独身 分娩取扱有 その他の病院勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後 5 年未満

『無条件で参加してよい』 --- 53 歳 男性 愛知県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後 20 年以上

『議論は条件がなくてもやればよいと思います。』 --- 47 歳 男性 福岡県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 有床診療所勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後 15～20 年未満

『分娩に伴うリスクと、その際に必要なマンパワーにつき十分に知ってもらうこと』 --- 39 歳 女性 滋賀県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 有床診療所勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後 5～10 年未満

『議論に参加希望者は議論に参加してもらった方がよい』 --- 58 歳 男性 福岡県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後 15～20 年未満

『意見として参考にするのみで必ずしもその通りにならないことを理解いただく』 --- 35 歳 女性 東京都 既婚 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後 5 年未満

『事前に地域や全国の参加医療体制に関する知識を持っていただくこと』 --- 45 歳 男性 東京都 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後 15～20 年未満

『地域の周産期医療の特性や一次二次施設の相違について理解している住民なら参加しても良い』 --- 48 歳 男性 福島県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 有床診療所勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後 20 年以上

『どのような条件でもだめ』 --- 61 歳 男性 埼玉県 既婚 分娩取扱有 有床診療所勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後 20 年以上

『集約化が避けられない根拠を示せば良いと思う』 --- 31 歳 女性 北海道 既婚 分娩取扱有 総合周産期母子医療センター勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後 5 年未満

『幅広い意見を取り入れるため数回開催する。』 --- 45 歳 男性 福島県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後 15～20 年未満

『事前アンケートの実施などである程度まとまっている』 --- 48 歳 女性 大阪府 既婚 子どもあり 分娩取扱無 無床診療所勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後 15～20 年未満

『妊産婦が参加することはあまり意味と効果がないと思うので、基本的には参加には消極的である』 --- 57 歳 男性 北海道 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後 20 年以上

『当直や宅直の回数、明けの勤務の状況、それに対する給与、僻地勤務によるインセンティブがあるのかどうか(充足している地域の給与等と比較したとき)、それを提示し、住民がそれに対してどのような反応を示すかが分かる場合』 --- 29 歳 男性 宮城県 独身 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得前

『無理と思う』 --- 40 歳 女性 大阪府 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後 10～15 年未満

『住民参加の議論を経験したことがないので検討がつきません』 --- 44 歳 女性 大阪府 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後 10～15 年未満

『よくわからない 強いて言えば、お年寄りの意見ではなく若い人の意見であること』 --- 38 歳 女性 沖縄県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後 5～10 年未満

『正確な情報を適切な方法で予め伝えること』 --- 48 歳 男性 福岡県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後 10～15 年未満

『どんな条件でもよい』 --- 42 歳 女性 東京都 独身 分娩取扱無 無床診療所勤務 医員、医師（非常勤）

専門医取得後 10～15 年未満

『住民の意見を受け入れたらおそらく集約化できないと思います。』 --- 47 歳 男性 神奈川県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後 15～20 年未満

『先ほどの条件が満たされた場合。』 --- 61 歳 男性 愛知県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 有床診療所勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後 20 年以上

『住んでいる地区のことだけを主張しないこと』 --- 58 歳 男性 石川県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後 20 年以上

『影響のある モラルのある人が参加する』 --- 40 歳 男性 群馬県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後 5～10 年未満

『地域の妊婦や家族に分娩のリスクを共有してもらう事、地域に集約された周産期センターが存在している事』 --- 58 歳 男性 神奈川県 既婚 子どもあり 分娩取扱無 その他の病院勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後 20 年以上

『あくまで、意見のみ。最終判断の権利はなし。』 --- 32 歳 男性 神奈川県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後 5 年未満

『わからない』 --- 54 歳 男性 埼玉県 独身 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後 20 年以上

『オブザーバーで意見を述べるくらいの参加』 --- 58 歳 男性 岡山県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後 20 年以上

『住民が、24 時間体制で診療を受けられるのは当たり前ではないと認識すること。』 --- 58 歳 男性 東京都 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後 20 年以上

『分かりません。』 --- 52 歳 女性 東京都 独身 分娩取扱有 総合周産期母子医療センター勤務 医員、医師（非常勤） 専門医取得後 20 年以上

『勤務環境』 --- 62 歳 男性 広島県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後 20 年以上

『一般人が入っても議論が進まないので支持しません。』 --- 44 歳 男性 山形県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後 15～20 年未満

『医療について熟知していること』 --- 54 歳 男性 広島県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 有床診療所勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後 20 年以上

『その議論に都道府県の産科・婦人科のトップ(大学病院の教授や総合周産期母子センターの部長など)が参加できる場合。』 --- 33 歳 男性 鹿児島県 既婚 分娩取扱有 総合周産期母子医療センター勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後 5 年未満

『医療供給体制の原案がいくつか決定され、選択の時に参加いただくのがよい。』 --- 65 歳 男性 山口県 既婚 子どもあり 分娩取扱無 その他の病院勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後 20 年以上

『よくわかりません』 --- 55 歳 男性 大分県 既婚 子どもあり 分娩取扱無 無床診療所勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後 20 年以上

『ある程度知識がある場合(周産期医療体制、リスクなど) 論理的な議論ができる人』 --- 31 歳 男性 神奈川県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 総合周産期母子医療センター勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後 5 年未満

『住民の意見を聞くことも大事だが、現在の産科医療ではある程度患者側にもデメリットがあるのは仕方ないことを理解してもらうことが前提となる。』 --- 34 歳 男性 兵庫県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病

院勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後5年未満

『希望しません』 --- 58歳 男性 神奈川県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務主任ではない部長・医長 専門医取得後20年以上

『全く思わない。住民入れたら全く進まない。市町村も入れたら全く進まない』 --- 56歳 男性 奈良県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 有床診療所勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後20年以上

『分からない。』 --- 47歳 男性 千葉県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後15～20年未満

『時間的余裕』 --- 56歳 女性 京都府 独身 分娩取扱有 その他の病院勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後20年以上

『産婦人科での経営の困難を理解できれば。』 --- 64歳 男性 兵庫県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 有床診療所勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後20年以上

『住民の希望だけでは適切な医療を提供できないことを理解された上で議論に参加できることが条件と考えます』 --- 38歳 女性 愛知県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後5～10年未満

『わからない』 --- 44歳 女性 愛知県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後10～15年未満

『個人情報を守られる』 --- 27歳 男性 福岡県 独身 分娩取扱有 その他の病院勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得前

『安全な分娩を責任ある体制でできること』 --- 58歳 男性 北海道 既婚 子どもあり 分娩取扱有 有床診療所勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後20年以上

『匿名制度』 --- 27歳 男性 大阪府 独身 分娩取扱有 総合周産期母子医療センター勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得前

『医療の実情を理解できない一般住民の参加はありえない、選挙とは全く異なる世界である。』 --- 56歳 男性 千葉県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 有床診療所勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後20年以上

『地域のニーズをしることのみ』 --- 62歳 男性 栃木県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 総合周産期母子医療センター勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後20年以上

『感情論ではなく現実可能な話合いが必要』 --- 33歳 女性 神奈川県 既婚 分娩取扱有 その他の病院勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得前

『いらない』 --- 37歳 男性 茨城県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後5年未満

『現実に産科医が少なく、医療提供体制に大きな問題が出つつあること、働き方改革の影響が悪く出やすいこと（現実の労働時間が隠されることで見た目に出なくなることをしっかりと国民にお伝えしていける状態なら良いかと思います。』 --- 61歳 男性 東京都 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後5年未満

『妊産婦（言い方悪いですが、素人）の、議論参加は、あまり意味無い。』 --- 50歳 女性 東京都 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後20年以上

『決定権がなく、議論に参加するだけならよい』 --- 44歳 女性 岡山県 既婚 子どもあり 分娩取扱無 総合周産期母子医療センター勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後10～15年未満

『医師、看護師の数等医療機関の現状を把握させること。』 --- 61歳 男性 群馬県 既婚 子どもあり 分娩取扱

無 無床診療所勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後 20 年以上

『オープンな議論の場になるのであればいいが、ただの要望の押し付けにならないような工夫が必要だと思う』 --- 37 歳 男性 宮城県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後 5～10 年未満

『顧客であるから。』 --- 53 歳 男性 東京都 既婚 子どもあり 分娩取扱有 有床診療所勤務 医員、医師（非常勤） 専門医取得後 20 年以上

『議論がオープンになること。』 --- 52 歳 男性 新潟県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後 20 年以上

『広く意見が取り入れられる人材、偏った思考者団体の者は排除』 --- 61 歳 男性 鳥取県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後 20 年以上

『給与条件のアップ』 --- 42 歳 男性 神奈川県 既婚 分娩取扱有 その他の病院勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後 5～10 年未満

『妊産婦にある程度の子備知識があること。まずは子備知識の普及から行う必要があると思われる。』 --- 35 歳 男性 宮城県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 総合周産期母子医療センター勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後 5～10 年未満

『わからない』 --- 35 歳 女性 東京都 既婚 子どもあり 分娩取扱無 無床診療所勤務 医員、医師（非常勤） 専門医取得後 5 年未満

『現状の問題の事前学習』 --- 45 歳 男性 大阪府 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後 10～15 年未満

『医療の実態を直視し実現可能な体制整備に意見が出るのであればよい』 --- 61 歳 男性 富山県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後 20 年以上

『考えられない』 --- 44 歳 男性 東京都 既婚 子どもあり 分娩取扱無 有床診療所勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後 10～15 年未満

『医療者の負担を減らし地元民にも理解されるような体制』 --- 35 歳 男性 長野県 独身 分娩取扱有 その他の病院勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後 5 年未満

『かなりの勉強が必要。同じ目線で話し合える状況になるまでは難しいと考える』 --- 42 歳 男性 長崎県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後 10～15 年未満

『医師の補充』 --- 33 歳 男性 北海道 独身 分娩取扱無 その他の病院勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後 5 年未満

『資源の有限性と集約化の必要性への理解』 --- 52 歳 男性 愛知県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後 20 年以上

『地域により抱える問題が異なるので 一概に言えない』 --- 64 歳 女性 栃木県 既婚 子どもあり 分娩取扱無 無床診療所勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後 20 年以上

『産科医療の実際をよく理解されていること』 --- 32 歳 女性 茨城県 独身 分娩取扱有 総合周産期母子医療センター勤務 医員、医師（非常勤） 専門医取得前

『専門的な議論になじまないと思う』 --- 45 歳 男性 宮城県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後 15～20 年未満

『病院ごとの特色などバランスよく考えられる場合。』 --- 38 歳 男性 愛知県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後 5～10 年未満

『住民の意見は参考にして良いと思うが、強い決定権に関与されると困る』 --- 31 歳 男性 兵庫県 独身 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後 5 年未満

『条件もなにも、患者にも通院の負担増加もあるので、話し合いに加わる権利があると思います』 --- 40歳 女性 島根県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後 10～15年未満

『正しい医学的な知識を議論の場に出てくる前に十分に学ぶ場を設ける』 --- 29歳 男性 神奈川県 既婚 分娩取扱有 その他の病院勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得前

『理解力』 --- 60歳 男性 広島県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 有床診療所勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後 20年以上

『双方が希望する場合。』 --- 39歳 男性 大阪府 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後 10～15年未満

『議論に参加しうだけの基礎的知識や過去から現在までの流れを理解することが必要。これまで産科医がいかに劣悪な環境で過酷な労働を強いられてきたか、そういう産科医の善意奉仕の上にしか成立していない現状を理解できていないと議論がかみ合わないと思う。』 --- 52歳 男性 岐阜県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 その他の職階 専門医取得後 20年以上

『国の補助金の増額』 --- 63歳 男性 北海道 既婚 子どもあり 分娩取扱有 有床診療所勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後 20年以上

『特に条件がなくても要望があれば参加してもらって構わないと思います。』 --- 62歳 男性 山形県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後 20年以上

『プロ市民のような妊婦が紛れ込んでくる可能性が排除できれば』 --- 50歳 男性 滋賀県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 総合周産期母子医療センター勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後 5～10年未満

『アンケートなど参加しやすい方法』 --- 44歳 男性 福井県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 総合周産期母子医療センター勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後 15～20年未満

『参考意見として反映する。』 --- 29歳 女性 茨城県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 総合周産期母子医療センター勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得前

『わからない』 --- 43歳 男性 兵庫県 既婚 子どもあり 分娩取扱無 その他の病院勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後 10～15年未満

『地域住民はその地域のことしか考えていないので、医療の集約といった事案は、もっと上のレベルで判断すべき。これから人口減少時代を迎え、地方自治体自体も消滅する地域が出てくる可能性がある中で、産科医がいない地区が出てくるのは当然。結果として病院も集約されるだろうが、その是非をその地域の住民に聞いても反対しかないだろう。』 --- 37歳 男性 神奈川県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後 5年未満

『保健師や看護師、助産師など医療状況を理解できる妊婦が入ると良い』 --- 46歳 女性 青森県 既婚 子どもあり 分娩取扱無 無床診療所勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後 15～20年未満

『産科医療がわかっている人たちも参加すること』 --- 56歳 女性 奈良県 独身 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 医員、医師（非常勤） 専門医取得後 20年以上

『お産の体制を維持する大変さがある程度住民に知れていること』 --- 47歳 男性 沖縄県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後 10～15年未満

『条件なしで参加して良い』 --- 32歳 男性 岐阜県 独身 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後 5年未満

『わからない』 --- 61歳 男性 宮城県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 総合周産期母子医療センター勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後 20年以上

『議論への参加は賛成ですが、実際に参加していただけるのは少数ではないかと考えてしまいます。』 --- 43
歳 女性 京都府 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 医員、医師（常勤） 専門
医取得後 15～20 年未満

「先生はどのような条件が整えば、子育て中などで当直ができない医師が分娩取り扱い業務に従事しても良いと考えられますか。考えられる条件を全てお知らせください。既に条件が整っているとお考えの先生はその条件をご記入ください。」へのコメント

『保育サポート』 --- 31歳 女性 東京都 既婚 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後5年未満

『給与面でしっかり折り合いをつけ、不平が出ないようにが理想。不平が出るからといって時短などできないのは損失』 --- 28歳 男性 秋田県 独身 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得前

『パートタイムでも戦力になればありがたいです。』 --- 61歳 男性 京都府 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後20年以上

『当直帯とのしっかりした引き継ぎ』 --- 35歳 女性 愛知県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 総合周産期母子医療センター勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後5～10年未満

『専門医以上であれば、他は特になし』 --- 39歳 男性 北海道 独身 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後5～10年未満

『院内保育。十分な産婦人科医の確保。』 --- 35歳 男性 茨城県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後5年未満

『他院からの応援などにより特定の医師負担が増加しない配慮があれば 子育て医師がいることで、人数制約を受け医師派遣が受けられないのに、医師数が増えない状況は苦しい』 --- 30歳 男性 愛知県 独身 分娩取扱有 総合周産期母子医療センター勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得前

『院内保育所の併設。』 --- 35歳 男性 愛知県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 総合周産期母子医療センター勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後5～10年未満

『給与体系において、当直業務可能な医師の方がメリットを得られること』 --- 32歳 女性 東京都 既婚 子どもあり 分娩取扱有 総合周産期母子医療センター勤務 医員、医師（非常勤） 専門医取得後5年未満

『結局は、当直する医師が求められるのが現状です。日勤帯の勤務も大事ではありますが、一番疲れるのは夜間の分娩です』 --- 43歳 男性 秋田県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後15～20年未満

『代替りの医師が待機している。定時に帰れる。』 --- 36歳 女性 大阪府 既婚 子どもあり 分娩取扱無 無床診療所勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後5～10年未満

『シフト制』 --- 27歳 男性 富山県 独身 分娩取扱有 総合周産期母子医療センター勤務 医員、医師（非常勤） 専門医取得前

『日勤帯重点的に分娩業務に従事させ、その間当直可能な医師は休暇をとれる体制を構築する』 --- 44歳 男性 奈良県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後10～15年未満

『土日や祝日、長期休暇の日勤業務を担当すること ややこしい症例や大変な症例でも、日中は担当すること *最初から、ややこしい症例や大変な症例を避けたり他に押し付けたりしないで欲しい』 --- 38歳 女性 大阪府 既婚 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後5年未満

『17時までは行うべき』 --- 48歳 男性 東京都 既婚 分娩取扱有 総合周産期母子医療センター勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後15～20年未満

『就労時間が適度である』 --- 60歳 男性 岡山県 既婚 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後20年以上

『わからない』 --- 36歳 女性 広島県 独身 分娩取扱有 有床診療所勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得

後5～10年未満

『医師が充足されている』 --- 38歳 女性 茨城県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後5～10年未満

『9:00-19:00などの決まった時間は必ず勤務できる 緊急時に一時間くらいの残業ができる 夜間や休日の待機ができる』 --- 63歳 男性 東京都 既婚 子どもあり 分娩取扱有 有床診療所勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後20年以上

『お金』 --- 59歳 男性 北海道 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後20年以上

『当直できない女医が分娩から遠ざかると、いざ当直可能になっても能力が劣化していることになる。日勤帯だけでも仕事させるべきだ。』 --- 63歳 男性 新潟県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後20年以上

『交代勤務制であること』 --- 46歳 男性 新潟県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後15～20年未満

『そうしないと分娩取り扱いが回らないと思います。』 --- 58歳 女性 静岡県 既婚 分娩取扱無 その他の病院勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後20年以上

『きちんと時短がとれるような体制がとれるようになれば』 --- 31歳 女性 愛知県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後5年未満

『当直ができる医師の負担が減ること』 --- 42歳 男性 新潟県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 総合周産期母子医療センター勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後10～15年未満

『他の医師に時間外勤務の負担増がない』 --- 32歳 男性 福岡県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 総合周産期母子医療センター勤務 医員、医師（非常勤） 専門医取得後5年未満

『本人の希望で可』 --- 49歳 男性 埼玉県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後20年以上

『当直ができなくても分娩は取り扱っても良いと思う。』 --- 40歳 男性 兵庫県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後5～10年未満

『時間外になりそうな場合のサポート体制の充実。』 --- 49歳 男性 宮城県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後20年以上

『日中等勤務時間ならば常に構わないと思う。中途から他医師の対応が必要となるケースも多々あろうから、率直な話当直ができない医師抜きとした当直可能な医師の人数を見て施設に必要な産科医の数を考慮すべきと思う』 --- 30歳 男性 愛媛県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後5年未満

『当直医師への金銭的援助』 --- 45歳 男性 神奈川県 独身 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後20年以上

『日中などしっかりできる時間はする チーム制で夜間などは当直医対応 当直医の数が確保される 当直できない場合はその分日勤をしっかりとってもらう。』 --- 37歳 男性 福岡県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後5年未満

『日勤帯』 --- 55歳 男性 京都府 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後20年以上

『できる範囲でやる。ダメなところは他の医師がするで良い』 --- 45歳 女性 大阪府 既婚 子どもあり 分娩取扱無 無床診療所勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後15～20年未満

『給与条件に差をつける（当直など夜間の給与を高くする、引継ぎをしっかりと行う）』 --- 29歳 男性 東京都

既婚 分娩取扱有 総合周産期母子医療センター勤務 医員、医師（非常勤） 専門医取得前

『昼夜の勤務交代が整っていれば良いと思う。』 --- 43歳 男性 福岡県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後 10～15年未満

『短時間でも従事していただいて、経験を積んで頂く。技術の維持には必須。』 --- 43歳 男性 愛知県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後 5～10年未満

『時間外になったら交代する』 --- 30歳 女性 宮城県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後 5年未満

『給与』 --- 54歳 男性 新潟県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後 20年以上

『勤務できる時間内に扱っていただければ問題なし』 --- 52歳 男性 鹿児島県 既婚 子どもあり 分娩取扱無 その他の病院勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後 20年以上

『日勤中は責任をもって診療にあたること』 --- 60歳 男性 大阪府 既婚 子どもあり 分娩取扱有 有床診療所勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後 20年以上

『しなくてよい』 --- 38歳 女性 奈良県 独身 分娩取扱有 その他の病院勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後 5～10年未満

『外来担当、午前中の病棟勤務など、日勤帯での業務に従事してもよい。』 --- 65歳 男性 兵庫県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後 15～20年未満

『時間短縮、当直免除、他の常勤医のサポート、理解』 --- 52歳 男性 長野県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後 20年以上

『やる気と技術があれば』 --- 60歳 男性 東京都 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後 20年以上

『休日の日中等に業務負担してくれること』 --- 36歳 女性 岡山県 独身 分娩取扱有 その他の病院勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後 5～10年未満

『勤務時間中の分娩を担当してくれればいい。』 --- 61歳 男性 長崎県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後 20年以上

『専門医取得後、帝王切開と急速遂娩ができること。開業医師よりも周産期センター勤務のほうが給与面で優遇されるなど、専門性を高めることがQOLの上昇につながる仕組みができていない限り、外来も当直もきつい周産期センターからは人が離れていく。』 --- 46歳 男性 北海道 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後 10～15年未満

『休日勤務』 --- 43歳 女性 東京都 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後 20年以上

『わからない』 --- 61歳 男性 大阪府 既婚 子どもあり 分娩取扱無 無床診療所勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後 20年以上

『経験として必要』 --- 30歳 女性 静岡県 独身 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後 5年未満

『日中の分娩取り扱い業務を制限している施設はないと思いますが？』 --- 50歳 女性 千葉県 独身 分娩取扱有 その他の病院勤務 医員、医師（非常勤） 専門医取得後 15～20年未満

『勤務時間範囲で従事すべきだと思う。』 --- 32歳 女性 東京都 既婚 分娩取扱無 無床診療所勤務 医員、

医師（常勤） 専門医取得後5年未満

『日勤のみの契約で、例えば9時から17時に外来と分娩を扱うことは可能と思います。』 --- 64歳 男性 北海道 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後20年以上

『バックアップ体制』 --- 48歳 男性 北海道 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後15~20年未満

『日曜・祝日の日勤のみなどでも従事してもらえれば助かる。』 --- 34歳 男性 東京都 既婚 子どもあり 分娩取扱有 有床診療所勤務 医員、医師（非常勤） 専門医取得後5年未満

『基本的に参加してもらわないとこのこりの医師の負担が多い。』 --- 51歳 男性 鹿児島県 独身 分娩取扱無 その他の病院勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後20年以上

『勤務時間外勤務者への的確な申し送り』 --- 58歳 女性 福岡県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 有床診療所勤務 医員、医師（非常勤） 専門医取得後5~10年未満

『完全な子育てサポート体制が整っている。』 --- 55歳 男性 富山県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後20年以上

『勤務可能な時間に頑張っていて欲しい』 --- 61歳 男性 愛知県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 有床診療所勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後20年以上

『十分な給与』 --- 48歳 男性 東京都 独身 子どもあり 分娩取扱有 総合周産期母子医療センター勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後15~20年未満

『日勤の分娩を任せる、休日も日勤のみ日直をおこなってもらうなどで、少しでもお産にかかわってもらう。これは子育てを終えて、仕事を行うときには、お産からのブレイクがあると不安があると思うので。』 --- 32歳 女性 岐阜県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後5年未満

『労働に見合う給料の保障』 --- 62歳 男性 富山県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後20年以上

『突発的な要件が無い限り、各自が担当する時間を責任をもって診療すること』 --- 35歳 男性 福岡県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 有床診療所勤務 医員、医師（非常勤） 専門医取得後5~10年未満

『平日日中の交代業務、当直の代わりに休日昼間の業務やオンコール』 --- 54歳 男性 大阪府 既婚 子どもあり 分娩取扱無 その他の病院勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後20年以上

『日中のみ。分娩経験数が十分にある。』 --- 36歳 女性 鳥取県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 総合周産期母子医療センター勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後5年未満

『子どもの面倒を見れる人が確保されている場合。』 --- 57歳 男性 愛媛県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後20年以上

『当直翌日の休みが確保されること。』 --- 37歳 男性 大阪府 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 医員、医師（非常勤） 専門医取得後5年未満

『子育ての支援、経済的支援』 --- 61歳 男性 岩手県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後20年以上

『特にない。昼に勤務をしてもらえるだけでありがたいと考えるべき。』 --- 42歳 男性 神奈川県 既婚 子どもあり 分娩取扱無 その他の病院勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後10~15年未満

『時間外に勤務が延長した場合に、引き継ぎできる医師がいれば良い。』 --- 30歳 女性 愛知県 独身 分娩取扱有 総合周産期母子医療センター勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後5年未満

『当直することが条件』 --- 56 歳 男性 東京都 既婚 子どもあり 分娩取扱有 有床診療所勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後 20 年以上

『日勤、土日の日勤』 --- 41 歳 男性 埼玉県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後 5～10 年未満

『他のスタッフの数』 --- 54 歳 男性 福岡県 独身 分娩取扱有 有床診療所勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後 20 年以上

『それぞれの家庭の事情によるため、条件を決めるのは難しいと思う。』 --- 46 歳 女性 北海道 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 医員、医師（非常勤） 専門医取得後 15～20 年未満

『給与面の減額など、差がわかりやすいこと』 --- 44 歳 男性 東京都 既婚 子どもあり 分娩取扱有 総合周産期母子医療センター勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後 10～15 年未満

『スキルが問題ないこと』 --- 31 歳 男性 茨城県 既婚 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得前

『バックアップ体制の確立』 --- 44 歳 男性 青森県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 総合周産期母子医療センター勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後 5～10 年未満

『日勤帯で』 --- 54 歳 女性 東京都 既婚 子どもあり 分娩取扱無 無床診療所勤務 医員、医師（非常勤） 専門医取得後 20 年以上

『周りがサポートすれば、当直できない医師の方でも、日勤帯の分娩を取り扱っていただいで、良いと思います。』 --- 62 歳 男性 岐阜県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 有床診療所勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後 20 年以上

『交代勤務が適切に行われ、またそれについて陰口等をたたき医師がいないこと。』 --- 31 歳 男性 神奈川県 既婚 分娩取扱有 総合周産期母子医療センター勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得前

『交代勤務制度』 --- 44 歳 男性 北海道 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後 15～20 年未満

『日直、オンコール等出来ることをする』 --- 34 歳 女性 神奈川県 独身 分娩取扱有 その他の病院勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後 5 年未満

『できる範囲の働き方をすればよい』 --- 31 歳 女性 大阪府 既婚 子どもあり 分娩取扱有 総合周産期母子医療センター勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得前

『無条件でよい』 --- 53 歳 男性 愛知県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後 20 年以上

『日中に早退など絶対になければ従事して問題ない。』 --- 47 歳 男性 福岡県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 有床診療所勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後 15～20 年未満

『交代制の徹底』 --- 39 歳 女性 滋賀県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 有床診療所勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後 5～10 年未満

『妊婦の同意が必要』 --- 58 歳 男性 福岡県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後 15～20 年未満

『分娩手当を、科内で平等に割らず、分娩をとった医師の給与に反映する。 当直明けに帰れるようにし、当直できる医師の負担を減らす。』 --- 37 歳 女性 茨城県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 総合周産期母子医療センター勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後 5～10 年未満

『当直業務を行う人間の給料をぐんとあげる お金以外で平等になることはないと思う』 --- 35 歳 女性 東京都 既婚 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後 5 年未満

『当直医のみであらゆる分娩に対応できる体制が整備されていること』 --- 45 歳 男性 東京都 既婚 子どもあ

り 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後 15～20 年未満
『勤務条件を遵守してくれれば従事可能』 --- 48 歳 男性 福島県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 有床診療所勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後 20 年以上
『どのような条件でもだめ』 --- 61 歳 男性 埼玉県 既婚 分娩取扱有 有床診療所勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後 20 年以上
『交代制が確立している 申し送りができる体制である 人員が十分に確保できている』 --- 31 歳 女性 北海道 既婚 分娩取扱有 総合周産期母子医療センター勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後 5 年未満
『日勤だけでも働いてもらえるだけで十分です。』 --- 45 歳 男性 福島県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後 15～20 年未満
『夜勤免除や夜勤のみ勤務時間も 10 時～18 時などのフレキシブルな勤務体系が選択可能 学会参加やサブスペへの援助 チーム医療 オンラインでのカンファ参加などの体制を許すなど』 --- 48 歳 女性 大阪府 既婚 子どもあり 分娩取扱無 無床診療所勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後 15～20 年未満
『人員の確保が十分できていること』 --- 58 歳 男性 大分県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 有床診療所勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後 20 年以上
『十分な人的資源のもとで交代要員が充足されること』 --- 57 歳 男性 北海道 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後 20 年以上
『日中の勤務時は取り扱ってよい』 --- 27 歳 女性 東京都 既婚 子どもあり 分娩取扱有 総合周産期母子医療センター勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得前
『当直を行う医師のインセンティブが明確であること。当直明けの医師は業務免除にする体制にできること。』 --- 29 歳 男性 宮城県 独身 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得前
『人が多く集まる』 --- 40 歳 女性 大阪府 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後 10～15 年未満
『当直ができない医師が分娩取り扱い業務に従事してもいいかどうかというこの質問の意図するところがわかりません』 --- 44 歳 女性 大阪府 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後 10～15 年未満
『他の医師と働き方の調整ができれば時短や当直免除など可能』 --- 55 歳 男性 石川県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 有床診療所勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後 20 年以上
『当直が出来なくても、日直を積極的に行ってもらえれば。病休などで突然出来なくなることは仕方ないけど、「子育て中でできません」と言われたり、「今は家族との時間を大事にしたい」と言われたり、自分の意見をゴリ押しするのではなく少しは努力してもらいたい。』 --- 38 歳 女性 沖縄県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後 5～10 年未満
『当直が出来る医師に対するインセンティブ』 --- 48 歳 男性 福岡県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後 10～15 年未満
『ベビーシッター、保育所がある』 --- 42 歳 女性 東京都 独身 分娩取扱無 無床診療所勤務 医員、医師（非常勤） 専門医取得後 10～15 年未満
『勤務時間帯内でいいので従事してもらえればいいと思います』 --- 47 歳 男性 神奈川県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後 15～20 年未満
『24 時間の院内託児所がある。』 --- 61 歳 男性 愛知県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 有床診療所勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後 20 年以上
『それ以外の医師のインセンティブを確保』 --- 58 歳 男性 石川県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産

期母子医療センター勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後 20 年以上

『人数が充足している』 --- 40 歳 男性 群馬県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後 5~10 年未満

『あくまで分娩施設は、医師を集約し、また当直やオンコールには金銭的に補償をすると人は集まる。産婦人科を目指しても、途中で止めるのは明らかに拘束が多い割にリスクを背負うから、少しでも仕事をシェアし他科より金銭的に優遇しなければ人は増えない』 --- 58 歳 男性 神奈川県 既婚 子どもあり 分娩取扱無 その他の病院勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後 20 年以上

『可能な限り参加してほしい。土日の日直など。当直医の翌日勤務フリーのための外来担当など。』 --- 32 歳 男性 神奈川県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後 5 年未満

『定時に帰宅してしまう状況では、参加しない方がいい。』 --- 54 歳 男性 埼玉県 独身 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後 20 年以上

『日勤帯のみなど』 --- 34 歳 女性 静岡県 独身 分娩取扱有 その他の病院勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得前

『しない 強制ならリタイア』 --- 53 歳 男性 香川県 既婚 子どもあり 分娩取扱無 無床診療所勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後 20 年以上

『特に条件はありません。手伝ってもらえるだけでラッキー。』 --- 58 歳 男性 東京都 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後 20 年以上

『その個人の力量です。』 --- 52 歳 女性 東京都 独身 分娩取扱有 総合周産期母子医療センター勤務 医員、医師（非常勤） 専門医取得後 20 年以上

『勤務環境を変える』 --- 62 歳 男性 広島県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後 20 年以上

『保育所などの確保』 --- 60 歳 男性 青森県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 有床診療所勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後 20 年以上

『交代体制がしっかり整うこと。9 時-16 時勤務の許可など。その分収入は減らしますが。』 --- 44 歳 男性 山形県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後 15~20 年未満

『保育園など子供の面倒を見れること』 --- 54 歳 男性 広島県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 有床診療所勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後 20 年以上

『当直ができなくても、日勤帯だけでも従事すべき。』 --- 33 歳 男性 鹿児島県 既婚 分娩取扱有 総合周産期母子医療センター勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後 5 年未満

『勤務可能な時間を作れる医師であれば。』 --- 65 歳 男性 山口県 既婚 子どもあり 分娩取扱無 その他の病院勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後 20 年以上

『色々な方面からのサポート』 --- 55 歳 男性 大分県 既婚 子どもあり 分娩取扱無 無床診療所勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後 20 年以上

『そのような方が平日日中に働いていただくことで、常勤医がその時間フリーになるなど負担が減るのが好ましい』 --- 31 歳 男性 神奈川県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 総合周産期母子医療センター勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後 5 年未満

『土曜日や日曜日の日直だけでも手伝ってもらえるようになったほうがいい。』 --- 34 歳 男性 兵庫県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後 5 年未満

『当直をすること』 --- 50 歳 男性 東京都 既婚 子どもあり 分娩取扱有 有床診療所勤務 主任ではない部

長・医長 専門医取得後 20 年以上

『定時勤務なら今でもやってると思います。当直ない待機なしでならいまでもいける』 --- 56 歳 男性 奈良県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 有床診療所勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後 20 年以上

『分からない。』 --- 47 歳 男性 千葉県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後 15～20 年未満

『労務管理のマネジメント』 --- 56 歳 女性 京都府 独身 分娩取扱有 その他の病院勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後 20 年以上

『無理でしょう』 --- 64 歳 男性 兵庫県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 有床診療所勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後 20 年以上

『日勤帯で分娩を取り扱うことに全く問題はないのではないか もしくは『子育て中は当直ができない』という概念を取りはらえる程度の男女均等な育児や勤務体制が必要』 --- 38 歳 女性 愛知県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後 5～10 年未満

『給料を下げる』 --- 44 歳 女性 愛知県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後 10～15 年未満

『参加していいと思う』 --- 27 歳 男性 福岡県 独身 分娩取扱有 その他の病院勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得前

『医師としての特に分娩に対するスキルが大切』 --- 58 歳 男性 北海道 既婚 子どもあり 分娩取扱有 有床診療所勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後 20 年以上

『分娩取り扱い業務に従事できる医師が存在していること。』 --- 27 歳 男性 大阪府 独身 分娩取扱有 総合周産期母子医療センター勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得前

『空いている時間に手伝っていただければよい』 --- 56 歳 男性 千葉県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 有床診療所勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後 20 年以上

『無理。』 --- 59 歳 男性 兵庫県 既婚 子どもあり 分娩取扱無 無床診療所勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後 20 年以上

『基本分娩業務への参加は推奨される』 --- 62 歳 男性 栃木県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 総合周産期母子医療センター勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後 20 年以上

『当直医師が当直明け勤務を免除される（当直しない人が日勤の仕事をカバーする）』 --- 33 歳 女性 神奈川県 既婚 分娩取扱有 その他の病院勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得前

『給料減』 --- 37 歳 男性 茨城県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後 5 年未満

『日中の勤務で分娩に関わればよい』 --- 49 歳 女性 千葉県 独身 分娩取扱有 有床診療所勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後 15～20 年未満

『特に条件はない。当直ができない医師でも分娩に関わって問題ないと思う。』 --- 38 歳 女性 東京都 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後 5～10 年未満

『交代制や人数が余裕を作ってあげる必要があると思います。』 --- 61 歳 男性 東京都 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後 5 年未満

『子供を見てもらえる、保育状況』 --- 50 歳 女性 東京都 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後 20 年以上

『当直医師が勤務出来ない時間の勤務』 --- 42 歳 男性 東京都 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後 15～20 年未満

『当直医師、夜勤の医師に引き継ぎが可能 統一された方針があり、チームで共有されている』 --- 44 歳 女性 岡山県 既婚 子どもあり 分娩取扱無 総合周産期母子医療センター勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後 10～15 年未満

『本人のやるきがあればよし。』 --- 61 歳 男性 群馬県 既婚 子どもあり 分娩取扱無 無床診療所勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後 20 年以上

『日勤帯に行えばよい 夜間への申し送りをしっかり行うこと』 --- 37 歳 男性 宮城県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後 5～10 年未満

『保育の充実』 --- 53 歳 男性 東京都 既婚 子どもあり 分娩取扱有 有床診療所勤務 医員、医師（非常勤） 専門医取得後 20 年以上

『土日の日直は担当してもらえること。』 --- 52 歳 男性 新潟県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後 20 年以上

『勤務時間内の分娩、時短勤務』 --- 61 歳 男性 鳥取県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後 20 年以上

『文句を言わない』 --- 42 歳 男性 神奈川県 既婚 分娩取扱有 その他の病院勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後 5～10 年未満

『現病院に置いては子どものいる家庭も当直を行っている。多少回数を減らしている。』 --- 35 歳 男性 宮城県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 総合周産期母子医療センター勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後 5～10 年未満

『当直をしている医師は、夜間勤務翌日の日中に休むことができ、それを補う形で当直免除の医師に働いていただけるのであれば、バランスが取れると思う。』 --- 32 歳 男性 福島県 既婚 分娩取扱有 その他の病院勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後 5 年未満

『わからない』 --- 35 歳 女性 東京都 既婚 子どもあり 分娩取扱無 無床診療所勤務 医員、医師（非常勤） 専門医取得後 5 年未満

『日中業務をしてもらう』 --- 45 歳 男性 大阪府 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後 10～15 年未満

『勤務人員として計算できる勤務ができるのであればよい』 --- 61 歳 男性 富山県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後 20 年以上

『本人が希望すれば』 --- 44 歳 男性 東京都 既婚 子どもあり 分娩取扱無 有床診療所勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後 10～15 年未満

『当直ができない医師は日勤業務だけに準じるなどの対応を取れば良い』 --- 35 歳 男性 長野県 独身 分娩取扱有 その他の病院勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後 5 年未満

『日直や夜勤と完全に分業すれば成り立つかも知れない』 --- 42 歳 男性 長崎県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後 10～15 年未満

『医師の補充』 --- 33 歳 男性 北海道 独身 分娩取扱無 その他の病院勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後 5 年未満

『給与面での保護』 --- 52 歳 男性 愛知県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後 20 年以上

『子育てを理由に当直ができないというシステムの改善が先決。子育て中であっても当直はできますし、分娩取り扱いはできます。』 --- 64 歳 女性 栃木県 既婚 子どもあり 分娩取扱無 無床診療所勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後 20 年以上

『分娩後の産褥管理まで責任を持って務められること』 --- 32 歳 女性 茨城県 独身 分娩取扱有 総合周産

期母子医療センター勤務 医員、医師（非常勤） 専門医取得前

『当直できない医師は従事しないほうが良い』 --- 45歳 男性 宮城県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後15～20年未満

『分娩中の責任を持って対応してもらえればよい。』 --- 38歳 男性 愛知県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後5～10年未満

『わからない』 --- 31歳 男性 兵庫県 独身 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後5年未満

『担当する時間中に医療に専念できる環境があればよいと考えます。』 --- 39歳 男性 神奈川県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 総合周産期母子医療センター勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後5～10年未満

『交替勤務 かわりに働いた医師への手当て増』 --- 40歳 女性 島根県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後10～15年未満

『日中に進行する分娩については当直ができない医師でも問題なく取り扱うことが可能』 --- 29歳 男性 神奈川県 既婚 分娩取扱有 その他の病院勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得前

『応援』 --- 60歳 男性 広島県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 有床診療所勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後20年以上

『保育所を完備し、子供が病気になってもみてもらえるようにする。土日も保育所が利用できるようにして土日の日勤帯にも勤務してもらおう。』 --- 48歳 男性 大阪府 既婚 子どもあり 分娩取扱無 無床診療所勤務 医員、医師（非常勤） 専門医取得後5年未満

『そもそも当直をできない医師が、分娩取り扱い業務に従事できないという考え方が理解できない。女性産科医が増えている現状、パートであろうと日勤のみであろうと借りられる手は多いほうがよい。従って条件など必要ない。』 --- 52歳 男性 岐阜県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 その他の職階 専門医取得後20年以上

『産科医師の増員』 --- 63歳 男性 北海道 既婚 子どもあり 分娩取扱有 有床診療所勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後20年以上

『大前提は、まず、子育てしている医師本人が業務を積極的に希望していること。病院内などに24時間子供をあずけられる保育施設などがあること。』 --- 62歳 男性 山形県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後20年以上

『日勤帯での分娩をお願いしたい。ただし、分娩業務からあまりに遠ざかっていて安全性が担保できない場合には別途研修を考慮していただきたい』 --- 50歳 男性 滋賀県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 総合周産期母子医療センター勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後5～10年未満

『日中や個々に応じた対応』 --- 44歳 男性 福井県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 総合周産期母子医療センター勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後15～20年未満

『オンコール体制の充実。』 --- 29歳 女性 茨城県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 総合周産期母子医療センター勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得前

『夜間の院内保育の確保 当直明け帰宅が必ずできる体制』 --- 43歳 男性 兵庫県 既婚 子どもあり 分娩取扱無 その他の病院勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後10～15年未満

『当直をする医師に優遇策があれば良い 割り増し賃金、休暇制度など 個人的には自分でケツを拭けない医師は分娩を取り扱うべきではないと思う。それなら助産師で十分。』 --- 37歳 男性 神奈川県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後5年未満

『シフトやバックアップ体制をしっかりと構築すること』 --- 46歳 女性 青森県 既婚 子どもあり 分娩取扱無 無床診療所勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後15～20年未満

『分娩時以外も診療に参加すること』 --- 56歳 女性 奈良県 独身 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 医員、医師（非常勤） 専門医取得後20年以上

『時間通りにちゃんと帰れること』 --- 47歳 男性 沖縄県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後10～15年未満

『条件なく参加してよい』 --- 32歳 男性 岐阜県 独身 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後5年未満

『当院では日勤帯の分娩は取り扱っている。』 --- 61歳 男性 宮城県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 総合周産期母子医療センター勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後20年以上

『複数医師が勤務している。分娩後の経過情報を引き継ぐなどサポート必要。人間関係を築くこと。担当医性ではなく時間制で交代勤務体制であること。』 --- 43歳 女性 京都府 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後15～20年未満

「先生はどのような条件が整えば、分娩取り扱い医師の少ない地域へ異動しても良いと考えられますか。考えられる条件を全てお知らせください。既に条件が整っているとお考えの先生はその条件をご記入ください。」へのコメント

『給与面の補償。人を動かすには十分な待遇があつてこそと思う』 --- 28歳 男性 秋田県 独身 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得前

『移動するつもりはありません』 --- 61歳 男性 京都府 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後20年以上

『現在の住居地で子育て中のため、考えられない』 --- 35歳 女性 愛知県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 総合周産期母子医療センター勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後5～10年未満

『給与含めた生活面の保障』 --- 39歳 男性 北海道 独身 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後5～10年未満

『1週間の中で必ず2連休。家族に会いに帰るため。期間が確約されている。』 --- 35歳 男性 茨城県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後5年未満

『地域派遣に対する医局・行政からの配慮があるか 異動期間の明確化』 --- 30歳 男性 愛知県 独身 分娩取扱有 総合周産期母子医療センター勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得前

『給料面、待遇が良ければ。』 --- 35歳 男性 愛知県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 総合周産期母子医療センター勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後5～10年未満

『報酬がそれなりにupすること 家族との時間をもてること（仮に単身赴任になった際）』 --- 32歳 女性 東京都 既婚 子どもあり 分娩取扱有 総合周産期母子医療センター勤務 医員、医師（非常勤） 専門医取得後5年未満

『異動したい人がいるとは思えません。よほどの好条件じゃなければ。医師派遣より、むしろ集約化の方が現実的だと思います。』 --- 43歳 男性 秋田県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後15～20年未満

『異動したくない』 --- 36歳 女性 大阪府 既婚 子どもあり 分娩取扱無 無床診療所勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後5～10年未満

『引越し手当など』 --- 27歳 男性 富山県 独身 分娩取扱有 総合周産期母子医療センター勤務 医員、医師（非常勤） 専門医取得前

『報酬などの条件で異動を促すことは可能だが、家族の移動を伴う場合現実的には難しい』 --- 44歳 男性 奈良県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後10～15年未満

『住宅環境と報酬』 --- 55歳 男性 岐阜県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後20年以上

『今より2倍以上の報酬が確実に保証されること 1年間たったら、必ず元に戻ることが保証されること 転勤にかかわる全ての経費（引っ越し、新規の生活必需品の購入）を支給されること 現地で子供の幼稚園、保育園は必ず優先的に入らせてもらえること 現地で子育て支援費用が支払われること』 --- 38歳 女性 大阪府 既婚 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後5年未満

『給与の充実』 --- 48歳 男性 東京都 既婚 分娩取扱有 総合周産期母子医療センター勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後15～20年未満

『バックアップ体制の確保』 --- 60歳 男性 岡山県 既婚 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後20年以上

『給与面でのアドバンテージ 複数医師での勤務など』 --- 36歳 女性 広島県 独身 分娩取扱有 有床診療所

勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後 5～10 年未満

『給料、福利厚生などが恵まれている』 --- 38 歳 女性 茨城県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後 5～10 年未満

『多くの医師と共同で医療に従事できる 住宅を病院の近くに確保できる 代診を病院が確保する』 --- 63 歳 男性 東京都 既婚 子どもあり 分娩取扱有 有床診療所勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後 20 年以上

『私にその質問をされても、これ以上医師の少ない地域はないのだけれども・・・』 --- 63 歳 男性 新潟県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後 20 年以上

『今より待遇が改善されていること』 --- 46 歳 男性 新潟県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後 15～20 年未満

『給与の上乗せ保障があること』 --- 42 歳 男性 新潟県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 総合周産期母子医療センター勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後 10～15 年未満

『給料日が上がる』 --- 34 歳 男性 熊本県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得前

『単身赴任になるが、それに見合った十分な報酬と帰省のための休日の確保』 --- 32 歳 男性 福岡県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 総合周産期母子医療センター勤務 医員、医師（非常勤） 専門医取得後 5 年未満

『通勤可能な範囲なら。』 --- 49 歳 男性 埼玉県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後 20 年以上

『単身赴任しめ、週末に自宅に帰れること。待遇面が今以上に良いこと。地域、行政の協力の上でリスクヘッジできること。』 --- 40 歳 男性 兵庫県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後 5～10 年未満

『実際の勤務地がどこになるか。実際の勤務体制の確認。』 --- 49 歳 男性 宮城県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後 20 年以上

『最低限、常勤は 2 人以上、緊急帝王切開が可能であってほしい また高次施設への搬送がスムーズな施設が良い』 --- 30 歳 男性 愛媛県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後 5 年未満

『金銭的援助が多い。』 --- 45 歳 男性 神奈川県 独身 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後 20 年以上

『産科医が責められない制度 おさんは危険という認識の徹底』 --- 37 歳 男性 福岡県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後 5 年未満

『給料 休み』 --- 55 歳 男性 京都府 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後 20 年以上

『高給』 --- 45 歳 女性 大阪府 既婚 子どもあり 分娩取扱無 無床診療所勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後 15～20 年未満

『ワークライフバランスが保たれる（当直明けは帰宅できる）、給与を高く設定する』 --- 29 歳 男性 東京都 既婚 分娩取扱有 総合周産期母子医療センター勤務 医員、医師（非常勤） 専門医取得前

『休息と給与。困った症例の受け入れ体制。後方支援は必要。』 --- 43 歳 男性 福岡県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後 10～15 年未満

『3ヶ月や半年などの期限を付けて、かつ所属する地域でのローテーション』 --- 43 歳 男性 愛知県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後 5～10 年未満

『金銭面、育児環境が整っている』 --- 30歳 女性 宮城県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後5年未満

『給与』 --- 54歳 男性 新潟県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後20年以上

『高待遇』 --- 52歳 男性 鹿児島県 既婚 子どもあり 分娩取扱無 その他の病院勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後20年以上

『複数での勤務 休日の確保 報酬』 --- 60歳 男性 大阪府 既婚 子どもあり 分娩取扱有 有床診療所勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後20年以上

『給料を十分に 休みをたくさん』 --- 38歳 女性 奈良県 独身 分娩取扱有 その他の病院勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後5～10年未満

『その場合、今後国が進める医師に対する仕事改革の衆5時間勤務以内を厳守できるのか問題が発生することが容易に推測されるが、労働時間が大幅に超過しないように行政が的確に対応できるという条件が必要になる。』 --- 65歳 男性 兵庫県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後15～20年未満

『給与』 --- 52歳 男性 長崎県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後20年以上

『自分は動きません。一人体制で分娩やっていますから。』 --- 52歳 男性 長野県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後20年以上

『期間限定で、それなりの報酬があつこと』 --- 36歳 女性 岡山県 独身 分娩取扱有 その他の病院勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後5～10年未満

『給与が良くなり、住居を準備してくれる。』 --- 61歳 男性 長崎県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後20年以上

『子育てが一段落ついたのであれば検討できる。』 --- 46歳 男性 北海道 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後10～15年未満

『勤務先の許可』 --- 43歳 女性 東京都 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後20年以上

『移動はしたくない』 --- 51歳 男性 千葉県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 有床診療所勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後20年以上

『期限付き』 --- 61歳 男性 大阪府 既婚 子どもあり 分娩取扱無 無床診療所勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後20年以上

『子育てが終わっている』 --- 30歳 女性 静岡県 独身 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後5年未満

『異動はしたくない』 --- 50歳 女性 千葉県 独身 分娩取扱有 その他の病院勤務 医員、医師（非常勤） 専門医取得後15～20年未満

『オンコール回数に比例して給与が出る』 --- 32歳 女性 東京都 既婚 分娩取扱無 無床診療所勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後5年未満

『●●年前、●●町で分娩を再開しました。私1人です。赴任して1年で分娩100例を達成しました。1年目は6日のみ夜間当番の出張医師がきました。2600万円の年俸でした。最低2名産婦人科医師がいないと、精神的に厳しいです。年俸はやはり2500万円くらいは欲しいです。色々事情があり、●●は3年で辞めて、●●に来て2年半が過ぎました。年俸はやや安くなりましたが、気持ちは楽になりました。』 --- 64歳 男性 北海道 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得

後 20 年以上

『待遇面』 --- 48 歳 男性 北海道 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後 15~20 年未満

『給料が現在の 1.5 倍以上になるのであれば、良いと思う。』 --- 34 歳 男性 東京都 既婚 子どもあり 分娩取扱有 有床診療所勤務 医員、医師（非常勤） 専門医取得後 5 年未満

『基本的には異動希望しない』 --- 51 歳 男性 鹿児島県 独身 分娩取扱無 その他の病院勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後 20 年以上

『明確な勤務年限』 --- 58 歳 女性 福岡県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 有床診療所勤務 医員、医師（非常勤） 専門医取得後 5~10 年未満

『今まで以上の給与』 --- 55 歳 男性 富山県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後 20 年以上

『強制されるのは嫌』 --- 61 歳 男性 愛知県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 有床診療所勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後 20 年以上

『金銭面での大幅なバックアップ。育児、教育環境の政令指定都市と同様の基準を満たすようにする。』 --- 54 歳 男性 東京都 既婚 子どもあり 分娩取扱無 無床診療所勤務 医員、医師（非常勤） 専門医取得前

『給与や補助』 --- 48 歳 男性 東京都 独身 子どもあり 分娩取扱有 総合周産期母子医療センター勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後 15~20 年未満

『すぐに帝王切開に移行できるよう、オンコールでももう一人の医師がきてくれる体制があること、それ以外には、実際には給料で差をつけたり、今であれば、田舎の方が、密が少ない環境でいいと思える職場にすることなど。』 --- 32 歳 女性 岐阜県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後 5 年未満

『給料の増額』 --- 62 歳 男性 富山県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後 20 年以上

『給与面の厚遇 住環境がよいと思われること その分娩施設を維持することが必要不可欠であると自分自身が納得できること』 --- 35 歳 男性 福岡県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 有床診療所勤務 医員、医師（非常勤） 専門医取得後 5~10 年未満

『期間限定して給与の大幅なアップ』 --- 54 歳 男性 大阪府 既婚 子どもあり 分娩取扱無 その他の病院勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後 20 年以上

『分娩件数や近くの対応病院の有無。救急搬送可能。』 --- 36 歳 女性 鳥取県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 総合周産期母子医療センター勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後 5 年未満

『当直交代制の導入』 --- 31 歳 女性 東京都 独身 分娩取扱有 総合周産期母子医療センター勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得前

『期間がきちんと決まっていること。麻酔科、小児科の常勤医がいること。』 --- 57 歳 男性 愛媛県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後 20 年以上

『搬送システムがしっかりと構築されていること。』 --- 37 歳 男性 大阪府 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 医員、医師（非常勤） 専門医取得後 5 年未満

『経済的なうらづけ』 --- 61 歳 男性 岩手県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後 20 年以上

『それはムリです。』 --- 42 歳 男性 神奈川県 既婚 子どもあり 分娩取扱無 その他の病院勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後 10~15 年未満

『周囲に高次医療機関がないと考えられるため、仮に医療事故や妊産婦の死亡事故などが出来た際に守って貰える事が第1の条件』 --- 30歳 女性 愛知県 独身 分娩取扱有 総合周産期母子医療センター勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後5年未満

『医療崩壊を防ぐために異動すべきではない。集約化のみ』 --- 41歳 男性 埼玉県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後5～10年未満

『仕事内容、給与次第』 --- 54歳 男性 福岡県 独身 分娩取扱有 有床診療所勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後20年以上

『給与待遇を良くする』 --- 59歳 男性 東京都 既婚 子どもあり 分娩取扱有 有床診療所勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後20年以上

『給与増加、年限付きで今の職場、立場に戻れる保障があること』 --- 44歳 男性 東京都 既婚 子どもあり 分娩取扱有 総合周産期母子医療センター勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後10～15年未満

『給料』 --- 31歳 男性 茨城県 既婚 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得前

『常勤医の人数、高い報酬』 --- 44歳 男性 青森県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 総合周産期母子医療センター勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後5～10年未満

『住居の確保や待遇が良ければ』 --- 54歳 女性 東京都 既婚 子どもあり 分娩取扱無 無床診療所勤務 医員、医師（非常勤） 専門医取得後20年以上

『異動した先の施設で、救急を要するとき、母体搬送などのシステムが整っていることが重要かと思います。』 --- 62歳 男性 岐阜県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 有床診療所勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後20年以上

『自宅から通える範囲であること。医師数が最低限充足していること。』 --- 31歳 男性 神奈川県 既婚 分娩取扱有 総合周産期母子医療センター勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得前

『給料が確保され、医師数が確保され期間が決まっている』 --- 34歳 女性 神奈川県 独身 分娩取扱有 その他の病院勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後5年未満

『異動は困難』 --- 31歳 女性 大阪府 既婚 子どもあり 分娩取扱有 総合周産期母子医療センター勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得前

『待遇が良ければ異動を希望する人はいると思う』 --- 53歳 男性 愛知県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後20年以上

『個人開業なので移動はあり得ません。』 --- 47歳 男性 福岡県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 有床診療所勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後15～20年未満

『十分なマンパワーと、手当』 --- 39歳 女性 滋賀県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 有床診療所勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後5～10年未満

『医師としての小生のポリシーに合致すれば。』 --- 58歳 男性 福岡県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後15～20年未満

『子育てや家族生活に支障が出ない。母体搬送システムが確立している（たらい回しなどが発生しない）』 --- 37歳 女性 茨城県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 総合周産期母子医療センター勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後5～10年未満

『お金 子育てに適した地域かいなか（家族で引っ越し場合） 主要都市へのアクセスの良さ』 --- 35歳 女性 東京都 既婚 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後5年未満

『短期間であること 十分な休暇があること 給与水準がきわめて高いこと』 --- 45歳 男性 東京都 既婚 子ど

もあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後 15～20 年未満

『当院への人的補填があれば』 --- 48 歳 男性 福島県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 有床診療所勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後 20 年以上

『金銭的、勤務時間拘束時間の兼ね合いの問題』 --- 61 歳 男性 埼玉県 既婚 分娩取扱有 有床診療所勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後 20 年以上

『給料 3 倍』 --- 31 歳 女性 北海道 既婚 分娩取扱有 総合周産期母子医療センター勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後 5 年未満

『現在の給与より増額が見込めるなら。』 --- 45 歳 男性 福島県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後 15～20 年未満

『期間が限られていること、給与の増額』 --- 58 歳 男性 大分県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 有床診療所勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後 20 年以上

『交代制など、学習機会や生活レベルの補償』 --- 57 歳 男性 北海道 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後 20 年以上

『直明け帰宅可能 土日シフト制』 --- 27 歳 女性 東京都 既婚 子どもあり 分娩取扱有 総合周産期母子医療センター勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得前

『給与面でのインセンティブが明らかであること。大学医局等からの支援が一定数得られること。』 --- 29 歳 男性 宮城県 独身 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得前

『こどもが大学生になったら』 --- 44 歳 女性 大阪府 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後 10～15 年未満

『報酬 福利厚生の充実』 --- 55 歳 男性 石川県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 有床診療所勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後 20 年以上

『持ち家（ペット飼育）のため、家族とともに引っ越せる環境があるなら。』 --- 38 歳 女性 沖縄県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後 5～10 年未満

『異動は支持しない』 --- 48 歳 男性 福岡県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後 10～15 年未満

『給与増額などの補償や勤務期間の確定』 --- 47 歳 男性 神奈川県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後 15～20 年未満

『家族帯同で宿舎が提供される。定期的に比較的まとまった休みが取れる。』 --- 61 歳 男性 愛知県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 有床診療所勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後 20 年以上

『手当の減収がない』 --- 58 歳 男性 石川県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後 20 年以上

『医局の許可 あとは 給料が下がらなくて 週休 3 日、自由が利く職場』 --- 40 歳 男性 群馬県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後 5～10 年未満

『マンパワーが揃う事、安心して分娩を扱える 金銭的に優遇される事』 --- 58 歳 男性 神奈川県 既婚 子どもあり 分娩取扱無 その他の病院勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後 20 年以上

『給与。勤務完了後に戻る立場の保証。』 --- 32 歳 男性 神奈川県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後 5 年未満

『しっかりとした報酬』 --- 54 歳 男性 埼玉県 独身 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後 20 年以上

『待遇が格段に良い』 --- 34 歳 女性 静岡県 独身 分娩取扱有 その他の病院勤務 医員、医師（常勤） 専

門医取得前

『当直する医師が4人以上いること。』 --- 58歳 男性 岡山県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後20年以上

『年収4500万円以上。』 --- 58歳 男性 東京都 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後20年以上

『やりがいがあれば可能です』 --- 52歳 女性 東京都 独身 分娩取扱有 総合周産期母子医療センター勤務 医員、医師（非常勤） 専門医取得後20年以上

『勤務環境』 --- 62歳 男性 広島県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後20年以上

『勤務時間の短縮、休暇取得、給料アップ』 --- 60歳 男性 青森県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 有床診療所勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後20年以上

『収入と、家族との時間』 --- 44歳 男性 山形県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後15~20年未満

『教育システムの充実』 --- 54歳 男性 広島県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 有床診療所勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後20年以上

『仕事量に見合う報酬、休暇取得の際のバックアップ体制』 --- 33歳 男性 鹿児島県 既婚 分娩取扱有 総合周産期母子医療センター勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後5年未満

『複数人での移動が条件。』 --- 65歳 男性 山口県 既婚 子どもあり 分娩取扱無 その他の病院勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後20年以上

『バックアップ体制』 --- 55歳 男性 大分県 既婚 子どもあり 分娩取扱無 無床診療所勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後20年以上

『基本的にそういうところへの異動は希望しません。少ないところほど集約化が必要であり、緊急受診時に救急車を使うなどの体制を整える必要がある。』 --- 34歳 男性 兵庫県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後5年未満

『個々の事情によるとおもう。子供の教育などで動けないひともおおいのでは・・・。少なくとも待遇が悪くなって、退職金の条件も悪くなるような移動になるなら、一時金などで補償すべき』 --- 56歳 男性 奈良県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 有床診療所勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後20年以上

『分からない。』 --- 47歳 男性 千葉県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後15~20年未満

『体力が許せば』 --- 56歳 女性 京都府 独身 分娩取扱有 その他の病院勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後20年以上

『十分なほうしゅうw』 --- 64歳 男性 兵庫県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 有床診療所勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後20年以上

『集約化すれば『分娩取り扱い医師の少ない地域』はなくなるのではないのでしょうか』 --- 38歳 女性 愛知県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後5~10年未満

『給料があがる』 --- 44歳 女性 愛知県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後10~15年未満

『十分な給与』 --- 27歳 男性 福岡県 独身 分娩取扱有 その他の病院勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得前

『期限付きの出張であれば考慮できる』 --- 58歳 男性 北海道 既婚 子どもあり 分娩取扱有 有床診療所勤務

務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後 20 年以上

『給料が良ければ。』 --- 27 歳 男性 大阪府 独身 分娩取扱有 総合周産期母子医療センター勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得前

『高報酬』 --- 56 歳 男性 千葉県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 有床診療所勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後 20 年以上

『無理。』 --- 59 歳 男性 兵庫県 既婚 子どもあり 分娩取扱無 無床診療所勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後 20 年以上

『賃金、休暇の確保』 --- 33 歳 女性 神奈川県 既婚 分娩取扱有 その他の病院勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得前

『給料増』 --- 37 歳 男性 茨城県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後 5 年未満

『施設で常勤が 3 人以上、高次施設に搬送する方法が整っている』 --- 49 歳 女性 千葉県 独身 分娩取扱有 有床診療所勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後 15～20 年未満

『家族がある医師は異動が難しいことが多いと思うので、期間を限定したり、給与を増やしたりということが現実的な条件だと思う。』 --- 38 歳 女性 東京都 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後 5～10 年未満

『賃金、引越し手当など負担を減らす努力が必要だと思います。』 --- 61 歳 男性 東京都 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後 5 年未満

『給与だと思う。あとは、短期間等でも、可の場合』 --- 50 歳 女性 東京都 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後 20 年以上

『給料のアップ』 --- 57 歳 男性 島根県 独身 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後 20 年以上

『子どもが育てば』 --- 44 歳 女性 岡山県 既婚 子どもあり 分娩取扱無 総合周産期母子医療センター勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後 10～15 年未満

『私はもう 60 歳すぎてるのでしたくない。医局の力を大きくして医局員の数を増やして医局から順番で医師の少ないところにいけばよい。』 --- 61 歳 男性 群馬県 既婚 子どもあり 分娩取扱無 無床診療所勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後 20 年以上

『異動社の希望とマッチすれば 収入 期限がつくこと』 --- 37 歳 男性 宮城県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後 5～10 年未満

『金銭。』 --- 53 歳 男性 東京都 既婚 子どもあり 分娩取扱有 有床診療所勤務 医員、医師（非常勤） 専門医取得後 20 年以上

『給与があがること。夜は休日は、当番以外フリーとなること。』 --- 52 歳 男性 新潟県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後 20 年以上

『待遇面がよくなること』 --- 61 歳 男性 鳥取県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後 20 年以上

『給料が高額』 --- 42 歳 男性 神奈川県 既婚 分娩取扱有 その他の病院勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後 5～10 年未満

『明らかな待遇の差をつけること。福利厚生が充実していれば可能性は高まると思われる。』 --- 35 歳 男性 宮城県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 総合周産期母子医療センター勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後 5～10 年未満

『期限付きであること、待遇面でのインセンティブが得られること。』 --- 32 歳 男性 福島県 既婚 分娩取扱

有 その他の病院勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後5年未満

『わからない』 --- 35歳 女性 東京都 既婚 子どもあり 分娩取扱無 無床診療所勤務 医員、医師（非常勤）
専門医取得後5年未満

『待遇とまとまった休日の担保』 --- 45歳 男性 大阪府 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後10～15年未満

『勤務待遇による』 --- 61歳 男性 富山県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後20年以上

『破格の給与とプライベートの充実』 --- 44歳 男性 東京都 既婚 子どもあり 分娩取扱無 有床診療所勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後10～15年未満

『年収や福利厚生が充実があれば検討される』 --- 35歳 男性 長野県 独身 分娩取扱有 その他の病院勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後5年未満

『生活のベースがあるので、基本的に条件を言われても難しい』 --- 42歳 男性 長崎県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後10～15年未満

『異動先での勤務の明確な期間の設定、給与の確保』 --- 33歳 男性 北海道 独身 分娩取扱無 その他の病院勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後5年未満

『集約化を前提とすれば考えられない』 --- 52歳 男性 愛知県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後20年以上

『期限 給料』 --- 64歳 女性 栃木県 既婚 子どもあり 分娩取扱無 無床診療所勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後20年以上

『収入、居住提供、勤務時間の上限が決まっている』 --- 32歳 女性 茨城県 独身 分娩取扱有 総合周産期母子医療センター勤務 医員、医師（非常勤） 専門医取得前

『年収など手当の保証』 --- 45歳 男性 宮城県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後15～20年未満

『激務でないこと。給与が高いこと。』 --- 38歳 男性 愛知県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後5～10年未満

『待遇』 --- 31歳 男性 兵庫県 独身 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後5年未満

『異動は全く考えておりません。年収1億程度であれば検討くらいはします。』 --- 39歳 男性 神奈川県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 総合周産期母子医療センター勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後5～10年未満

『かならず、搬送をうけてくれること 応援医師はけんがうけられ休日が確保されること』 --- 40歳 女性 島根県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後10～15年未満

『給与ほか福利厚生面で全く不満がない場合に限り異動を検討する』 --- 29歳 男性 神奈川県 既婚 分娩取扱有 その他の病院勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得前

『給与』 --- 60歳 男性 広島県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 有床診療所勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後20年以上

『高待遇』 --- 39歳 男性 大阪府 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後10～15年未満

『勤務医が多数おり労働環境が整い、24時間365日拘束されない』 --- 48歳 男性 大阪府 既婚 子どもあり 分娩取扱無 無床診療所勤務 医員、医師（非常勤） 専門医取得後5年未満

『すでに少ない地域で勤務しているので、これ以上過疎地域へとと言われても困る。家も家族もあるので、簡単

には異動できない。できるとすれば、子供が独立し、親の介護が済んでいないと難しい。』 --- 52歳 男性 岐阜県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 その他の職階 専門医取得後20年以上

『年取の増加』 --- 63歳 男性 北海道 既婚 子どもあり 分娩取扱有 有床診療所勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後20年以上

『その地域の病院のすぐそばに快適な住宅（官舎など）を設置してもらうこと。病院内で自分の意見が通ること。』 --- 62歳 男性 山形県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後20年以上

『待遇が優遇されれば多少の無理は認められるのではないかと思う』 --- 50歳 男性 滋賀県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 総合周産期母子医療センター勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後5～10年未満

『今の年齢では厳しい。当直程度。』 --- 44歳 男性 福井県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 総合周産期母子医療センター勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後15～20年未満

『給与収入の確保』 --- 35歳 男性 福岡県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 総合周産期母子医療センター勤務 医員、医師（非常勤） 専門医取得後5年未満

『給与、休日などの形態。』 --- 29歳 女性 茨城県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 総合周産期母子医療センター勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得前

『勤務医が多く確保できた場合』 --- 43歳 男性 兵庫県 既婚 子どもあり 分娩取扱無 その他の病院勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後10～15年未満

『給料や休暇、教育育児環境』 --- 37歳 男性 神奈川県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後5年未満

『子供や家族の通学通勤に影響しないこと』 --- 46歳 女性 青森県 既婚 子どもあり 分娩取扱無 無床診療所勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後15～20年未満

『家族の都合が合うこと』 --- 56歳 女性 奈良県 独身 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 医員、医師（非常勤） 専門医取得後20年以上

『自宅から通えること』 --- 47歳 男性 沖縄県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後10～15年未満

『家族の許可 専門医・認定医修練が継続できること』 --- 32歳 男性 岐阜県 独身 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後5年未満

『前提となる分娩件数にもよるが年齢的にはもう無理。』 --- 61歳 男性 宮城県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 総合周産期母子医療センター勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後20年以上

『必要なら異動するが家族のことを考えるとむずかしい。単身赴任になりそう。』 --- 43歳 女性 京都府 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後15～20年未満

「本調査に関してのご意見をお書きください。(任意回答)」へのコメント

『考えさせられる』 --- 31 歳 女性 東京都 既婚 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 医員、医師 (常勤) 専門医取得後5年未満

『有り難うございました。』 --- 39 歳 男性 北海道 独身 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後5~10年未満

『同様な質問がありその違いがわかることが注釈にあるといいなと感じた。』 --- 35 歳 男性 茨城県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 医員、医師 (常勤) 専門医取得後5年未満

『興味深かったです』 --- 30 歳 男性 愛知県 独身 分娩取扱有 総合周産期母子医療センター勤務 医員、医師 (常勤) 専門医取得前

『項目数が多いです。』 --- 64 歳 男性 山形県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後20年以上

『世の中に役に立てればいいですね』 --- 55 歳 男性 岐阜県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後20年以上

『画期的な調査だと思いました。私は分娩施設集約化を強く支持します。』 --- 38 歳 女性 大阪府 既婚 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 医員、医師 (常勤) 専門医取得後5年未満

『難しい問題が山積みです。結果が知りたい』 --- 63 歳 男性 東京都 既婚 子どもあり 分娩取扱有 有床診療所勤務 組織の長 (教授、診療科長、主任部長等) 専門医取得後20年以上

『兵庫県はうまく統合されているが京都はバラバラ、税金の垂れ流しのような感じである。兵庫モデルが浸透していけばいいが、実際は田舎の病院と田舎の病院を統合しても苦しいだけかもしれない』 --- 55 歳 男性 京都府 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 組織の長 (教授、診療科長、主任部長等) 専門医取得後20年以上

『政府に申し立てて』 --- 45 歳 女性 大阪府 既婚 子どもあり 分娩取扱無 無床診療所勤務 組織の長 (教授、診療科長、主任部長等) 専門医取得後15~20年未満

『設問が紛らわしくてわかりにくい。この設問でどういうことを知りたいのか、意図が伝わりにくい。』 --- 43 歳 男性 福岡県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後10~15年未満

『いいと思う』 --- 38 歳 女性 奈良県 独身 分娩取扱有 その他の病院勤務 医員、医師 (常勤) 専門医取得後5~10年未満

『何のための異動が全く意味が理解できない』 --- 60 歳 男性 東京都 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 組織の長 (教授、診療科長、主任部長等) 専門医取得後20年以上

『具体的な内容に踏み込んだよい調査だと思いました。』 --- 46 歳 男性 北海道 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後10~15年未満

『答え方が難しかったです』 --- 51 歳 男性 千葉県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 有床診療所勤務 組織の長 (教授、診療科長、主任部長等) 専門医取得後20年以上

『質問意図がわかりにくい』 --- 32 歳 女性 東京都 既婚 分娩取扱無 無床診療所勤務 医員、医師 (常勤) 専門医取得後5年未満

『今回のアンケートですが、広大は北海道ではあまり役に立つ回答は出来なかったと思います。』 --- 64 歳 男性 北海道 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後20年以上

『興味深い調査であると思う。』 --- 34 歳 男性 東京都 既婚 子どもあり 分娩取扱有 有床診療所勤務 医員、医師 (非常勤) 専門医取得後5年未満

『私たちも集約化をどうにかすべきと日々考えていますが、行政が阻んでいる現状で、ぜひ今後の貴重な子供たちの安全なお産のために、集約化を実現してほしいです。』 --- 32 歳 女性 岐阜県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後5年未満

『調査を依頼した団体が気になります。』 --- 35 歳 男性 福岡県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 有床診療所勤務 医員、医師（非常勤） 専門医取得後5～10年未満

『大事なことであるし、今後に向けてさらに検討願います。』 --- 57 歳 男性 愛媛県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後20年以上

『医師の働き方改革も進んでおり積極的な議論は必要と思います。このようなアンケートは定期的に行うことは有益だと思います。』 --- 37 歳 男性 大阪府 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 医員、医師（非常勤） 専門医取得後5年未満

『よかった』 --- 59 歳 男性 宮崎県 既婚 子どもあり 分娩取扱無 無床診療所勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後20年以上

『首都圏のように医師が充足しているようなところと自分が勤務している地方では、医師の考え方がまるで違うようなので、それを明らかにしてほしい。』 --- 44 歳 男性 青森県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 総合周産期母子医療センター勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後5～10年未満

『医療機関の集約は、重要な問題かと思えます。公的な病院間の統廃合はしやすいかもしれませんが。私が勤めているのは、民間の診療所で、病院との統合などは、事実上、困難です。』 --- 62 歳 男性 岐阜県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 有床診療所勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後20年以上

『長い。項目が多く意図不明な部分がある。』 --- 34 歳 女性 神奈川県 独身 分娩取扱有 その他の病院勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後5年未満

『産科関連の環境がよりよい状態になることを祈っています。』 --- 47 歳 男性 福岡県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 有床診療所勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後15～20年未満

『たくさん現場の意見を聞いた方が良いと思う 同じ条件でも思うこと考えることが人それぞれ ママさんでも人それぞれ』 --- 35 歳 女性 東京都 既婚 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後5年未満

『産科医の待遇改善や偏在解消につながることを期待します。』 --- 45 歳 男性 東京都 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後15～20年未満

『意味がよくわからない』 --- 61 歳 男性 埼玉県 既婚 分娩取扱有 有床診療所勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後20年以上

『地域は病院自体が少ないので集約化はなかなか実現しにくいと思われまます。』 --- 45 歳 男性 福島県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後15～20年未満

『どこに住んでも、安全な分娩ができる体制づくりの構築をお願いします。』 --- 58 歳 男性 大分県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 有床診療所勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後20年以上

『現状を一般市民に分かってもらえる結果にしてください』 --- 29 歳 男性 宮城県 独身 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得前

『質問の意図するところがわからないものがありました』 --- 44 歳 女性 大阪府 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後10～15年未満

『分娩集約化は勤務医なのでかまわないが、開業医での分娩が減少するのであれば、開業医の先生たちはいやがるような気がします。開業医の先生たちの経営にも優しい集約化であれば、この話は進むのかもしれませんが。』 --- 38 歳 女性 沖縄県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得

後5～10年未満

『行政に伝えるのか？単なる業者の調査では意味がない。』 --- 48歳 男性 福岡県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後10～15年未満

『もっとやってください 世論が味方すれば医局が変わってくれるかもしれません。 お医者さんを守ってあげましょう』 --- 40歳 男性 群馬県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後5～10年未満

『まず、産婦人科医の待遇改善しなければ、唯の絵に描いた餅 法律で分娩は地域周産期センターでのみ行うくらい大きな改革を望む』 --- 58歳 男性 神奈川県 既婚 子どもあり 分娩取扱無 その他の病院勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後20年以上

『地域枠、自治医大、防衛医大に』 --- 53歳 男性 香川県 既婚 子どもあり 分娩取扱無 無床診療所勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後20年以上

『特にありません。 医師の業務は個人的力量、倫理観、モチベーション、モラル意識も関わりが大きく、やり遂げるまで残業など度外視で、夢中に救命治療をひと段落着くまで継続することが多く、時間だから、と離れる方が少ない現状。』 --- 52歳 女性 東京都 独身 分娩取扱有 総合周産期母子医療センター勤務 医員、医師（非常勤） 専門医取得後20年以上

『勤務医と開業医では考え方が違うと思う』 --- 60歳 男性 青森県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 有床診療所勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後20年以上

『意義のある形になるといいですね』 --- 55歳 男性 大分県 既婚 子どもあり 分娩取扱無 無床診療所勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後20年以上

『こういうアンケートは如何なものかと』 --- 58歳 男性 神奈川県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後20年以上

『難しい問題で、私もどうすればわかりません。私の住む県でも、(中略)統廃合を計画されましたが、分娩やめる市町村その他の反対ですべてオジャンになってしまいました。本当は患者サービスを競争させて、敗者が去るべきですが、県知事とか、県をまたぐ広域行政のレベルで決めてしまうとかしないと、絶対前には進まないと思う。』 --- 56歳 男性 奈良県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 有床診療所勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後20年以上

『非常に興味深いアンケートで、意見を述べさせて頂き光栄です。 当院は3年前より当直が勤務に変わり、当直日の日中や翌日は時間外勤務手当が出るため、実際には時間外勤務が相当に増えてはいるものの、労働に対するインセンティブによって当直業務に対するストレスが減りました 分娩数が400を切ったら他と併合と言われるカナダの方針などが、数は日本として検討するにしても、必要だと考えています。 相当に長い道のりかと思いますが、母児の安全を考えると、血液製剤を常備していないクリニックで、また、土日や休日を理由に帝王切開術とせざるを得ない施設で分娩するべきではないと考えています。 現状では夜間に陣痛促進をしにくいことで妊婦さんに負担をかけていますが、分娩に関しては24時間に対応できる医師助産師、さらには麻酔科医の配置が理想だと思います。』 --- 38歳 女性 愛知県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後5～10年未満

『実際に妊産婦を交えた議論は難しいと思うが、あらかじめ情報提供をし忌憚のない意見が取り入れられればよいことだと思う。』 --- 27歳 男性 大阪府 独身 分娩取扱有 総合周産期母子医療センター勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得前

『近年のマスコミのように感情論で現場を追求するのではなく 正しく扱われることを望みます』 --- 33歳 女性 神奈川県 既婚 分娩取扱有 その他の病院勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得前

『反映させてください』 --- 37 歳 男性 茨城県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後 5 年未満

『是非、周産期医療施設の集約化への意見にまともな意見だと思います。』 --- 61 歳 男性 東京都 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後 5 年未満

『お産病院、集約してほしいと、強く思います』 --- 50 歳 女性 東京都 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後 20 年以上

『今後の周産期医療は集約化が必須だと思う』 --- 37 歳 男性 宮城県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後 5～10 年未満

『記述部分に選択肢もあった方がよかった。』 --- 61 歳 男性 鳥取県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後 20 年以上

『今後の産科医療の改善のために是非続けてほしい』 --- 35 歳 男性 長野県 独身 分娩取扱有 その他の病院勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後 5 年未満

『結果をフィードバックしてほしい』 --- 45 歳 男性 宮城県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後 15～20 年未満

『医療過疎地への異動の質問に関しては、異動を全く考えませんのでお応えすることができず申し訳ありません。』 --- 39 歳 男性 神奈川県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 総合周産期母子医療センター勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後 5～10 年未満

『交替勤務、はやく導入してほしい。 そのひとでないといけないという仕事をなくし、急な休みも他でカバーでき、カバーしたひとには手当がプラスになるというのがあれば、こどもがいても働きやすく、おさんも取り扱おうと思えるとおもいます』 --- 40 歳 女性 島根県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後 10～15 年未満

『参考になる』 --- 60 歳 男性 広島県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 有床診療所勤務 組織の長（教授、診療科長、主任部長等） 専門医取得後 20 年以上

『当地域でも統廃合があったが、一時大変混乱した。紹介先の選択肢が減りさらに、コロナ渦で受け入れ停止となる医療機関があり一時機能不全に陥った。これからもコロナ次第で起こりうる。統廃合のリスクについても十分な議論がなされる必要があると思います』 --- 52 歳 男性 岐阜県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 その他の職階 専門医取得後 20 年以上

『将来の産科の在り方を議論するのは大事だと思う。 医師がどう考えようと、国民全体が良しとした方向にしか向かわない。議論を深め、主張すべき事は主張した方が良い』 --- 37 歳 男性 神奈川県 既婚 子どもあり 分娩取扱有 その他の病院勤務 主任ではない部長・医長 専門医取得後 5 年未満

『短時間勤務や当直免除でも一般診療を継続しています。 後ろめたい気持ちもありますが、必要と感じてもらえるように真面目な働き方を心がけています。』 --- 43 歳 女性 京都府 既婚 子どもあり 分娩取扱有 地域周産期母子医療センター勤務 医員、医師（常勤） 専門医取得後 15～20 年未満